大人の寓話
八針に取り裂きて
魔を切り裂く！
変身ヒロイン
MAKEOVER HEROINE
妖魔退封士
紗姫
その日
僕は出会った
女神様に
18

お買い上げありがとうございます！

無断複製・複写・転載・ファイル共有・転売・
投稿サイトへのアップロードする行為を禁じます。
また、投稿サイトからのファイルをダウンロードする行為も禁じます。
当作品を他国語に翻訳する行為も禁止します。
これらは制作者の権利を著しく侵害する行為です。
ご理解、ご協力をお願い致します。

山田太郎（仮名）

Unauthorized copying / copying / reprinting / file sharing / resale /
The act of uploading to the posting site is prohibited.
Also, the act of downloading files from the posting site is prohibited.
The act of translating this work into another language is also prohibited.
These are acts that seriously infringe on the rights of the creator.
We appreciate your understanding and cooperation.

未經授權的複制/複製/轉載/文件共享/轉售/
禁止上傳到發佈網站的行為。
此外、禁止從發布站點下載文件的行為。
將本作品翻譯成　一種語言的行為也是被禁止的。
這些都是嚴重侵犯創作者權利的行為。
感謝　的理解與合作。

変身ヒロイン 妖魔退治士 紗姫

MAKEOVER HEROINE

第一話　憧れの人は変身ヒロイン?!

僕の両親が交通事故であっけなく
この世を去った
いく当ての無い僕を引き取って
くれたのがお爺ちゃんだった

お爺ちゃんはこの町の古くから続く
由緒ある神社に住み込みで奉公
していた

智也、着いたぞ
今日から此処がお前が
お世話になる三途ノ河神社
じゃ
粗相の無いようにな

…分かってるよ

戻ったか
勘助

これは紗姫様
そのような事は
儂が…

かまわん

お爺ちゃんに引き取られたその日
僕は出会ったんだ

ふむ…
君が勘助の孫か?

女神様に――

ご両親が亡くなったと聞く……
私も君と同じ境遇だ
既に私の両親も他界している
先人として助言しよう
寂しさは時が解決してくれる
暫くは辛いだろうが
前を向いて進むがいい
それが御父母にとっても供養となろう

何か困ったことがあれば遠慮無く言うがいい

巫女姿の女性
その姿はとても凛々しく
さらさらとした長い黒髪
肌は白く艶めかしく
眼鏡越しから覗く
キリリとした意思の強そうな眼差し

…後、オッパイがとても大きくて
理想の女性そのもの……
僕は一目で恋におちた

何を呆けておる？
ほれ、挨拶せんか

あっ…は、はじめまして
金井智也です
こ、これからお世話になります

うむ
天野紗姫だ
よろしくな、智也

その日から僕はこの三途ノ河神社の離れの一室でお爺ちゃんと二人で暮らすことになった

この賽河原町にある
三途ノ河神社は代々、女性が
神主を務めているらしい
紗姫様は二級神職で
この神社を仕切っている
まだ学生だというのに尊敬して
しまう
この町の三途ノ河学園は小中高一貫校だ
この町の学生は皆が通うことになる
つまり学部は違うが僕も紗姫様と
同じ学園で学べるということだ
そしてなんと紗姫様はこの学園の
生徒会長でもある
高等部一学期中
紗姫
一子
太洋学
野田日
天下春
1
2
3
新田
くい
成績は常にトップ
はっ
はっ
はっ
はっ
はっ
ふぅ…
ぜい
はぁ
はぁ
ただ運動はやや苦手なようだ
多分、あの大きなオッパイがハンデに
なっているんだろうと思う…

そんな紗姫様は当然ながらとてもモテる

あの…受け取ってくれないか？

良ければ俺と付き合って…

君はいったい何のためにこの学園に通っているのだ？ここは学問を学ぶ場だお互い勉学に励むべきであろう？

くい

ガガガ

嬉しいことに紗姫様はそのことごとくを一刀両断していた

そのせいで巷では誰が生徒会長を落とすかなどと不埒な賭けが横行するくらいだった

僕の知る限り紗姫様の身近に男の影など見たことが無い

…いや、一人だけいる

僕だ――

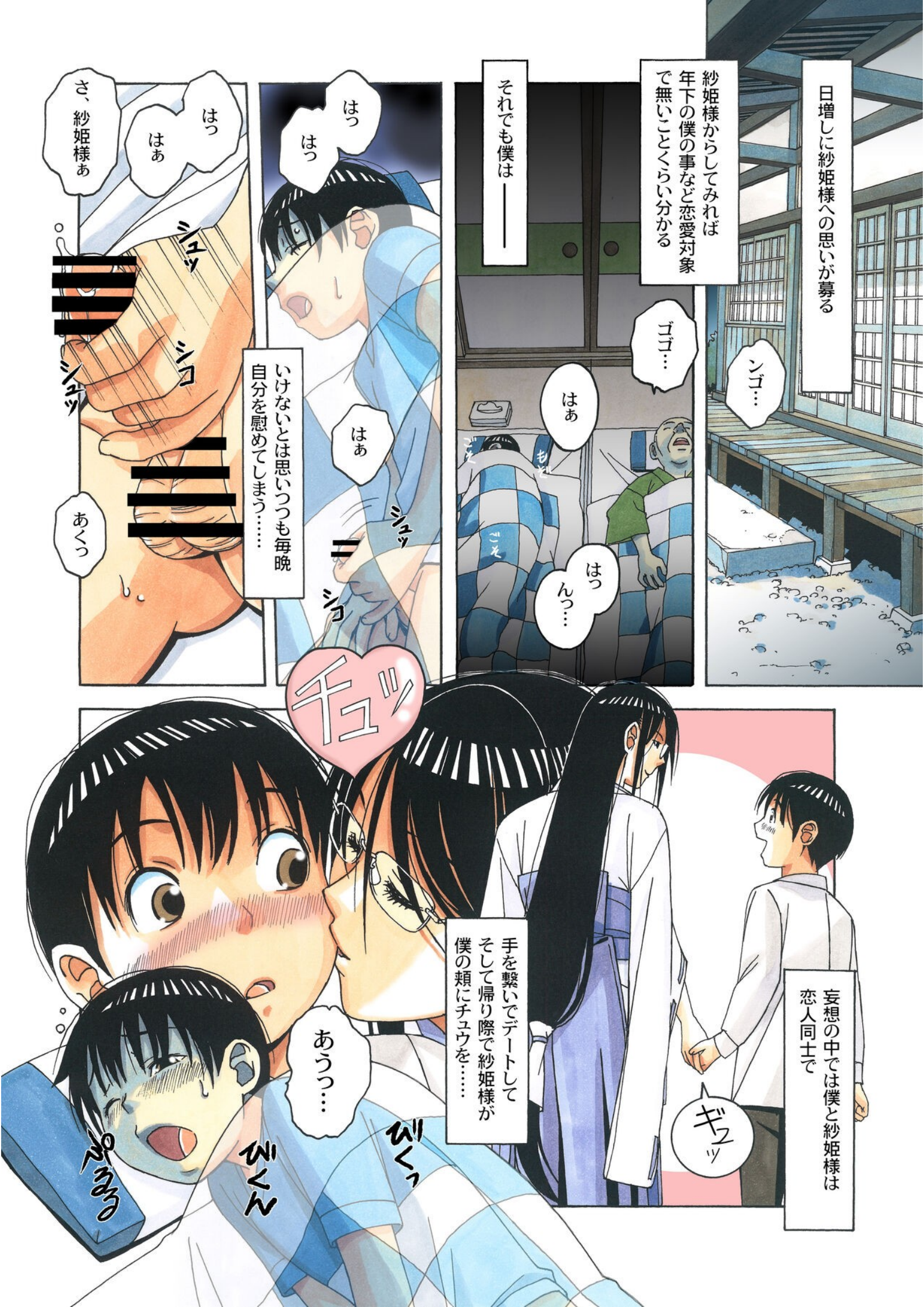
あっ紗姫様おかえりなさい

同じ学園に通い同じ敷地内で生活生活しているのだから

うむ、勘助の手伝いか？偉いぞ、智也

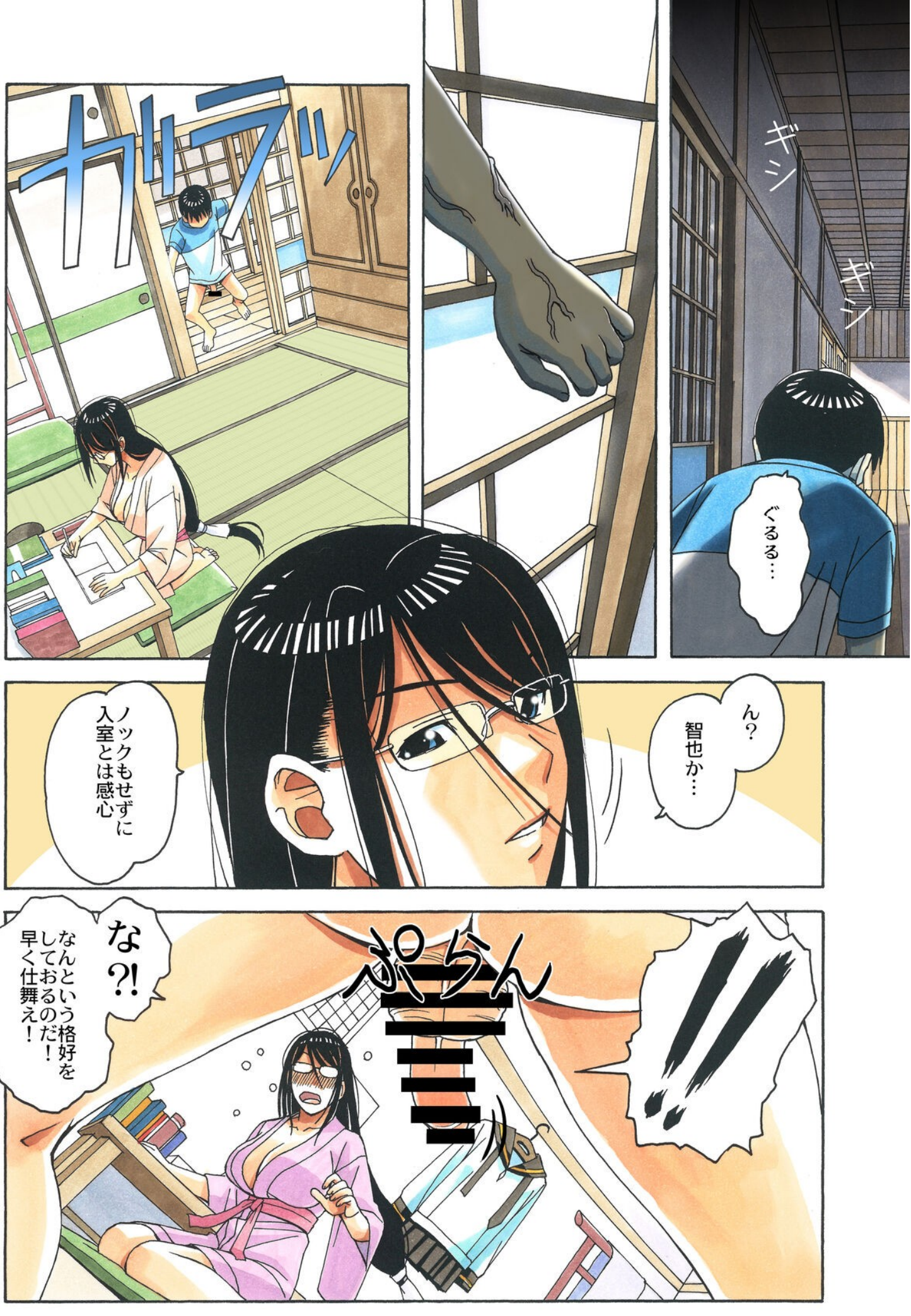
紗姫様の様な素敵な女性が身近にいる生活――

はいっ！


日増しに紗姫様への思いが募る
ンゴ…
紗姫様からしてみれば
年下の僕の事など恋愛対象
で無いことくらい分かる
ゴゴ…
はぁ
それでも僕は――
はっ
んっ…
もぞ
ごそ
ごそ
はっ
はっ
はぁ
シュッ
シコ
いけないとは思いつつも毎晩
自分を慰めてしまう……
はっ
はぁ
さ、紗姫様ぁ
シュッ
シコ
シュッ
あくっ
チュッ
妄想の中では僕と紗姫様は
恋人同士で
ギュッ
手を繋いでデートして
そして帰り際で紗姫様が
僕の頬にチュウを……
あうっ…
びくっ
びくん
ぷるる

カサ
カサ
はぁあああああぁぁぁ……
紗姫様をおかずにする
なんて……
僕は最低だ――
紗姫様
ごめんなさい…
何故謝る？
えっ？
そなたはこの
欲望に従ったまま
何故我慢せねば
ならる？
だ、誰っ？
お爺ちゃん？
何コレ？
色が…
!!
ひ、人魂っ?!

お、起きて
お爺ちゃん！
ひっ！
無駄だ
今、この場は
我が支配下
そなたの声は
誰にも届かん
ひ、人魂が
喋ってる？
違うわ！
あのようなモノと
一緒にするでないっ
…まあ良い
そなたの願いを
叶えてやろう
我の依り代になりて
そなたの望みを
果たすがよい
ひいっ
だ、誰か
たす…け…
リリリ…

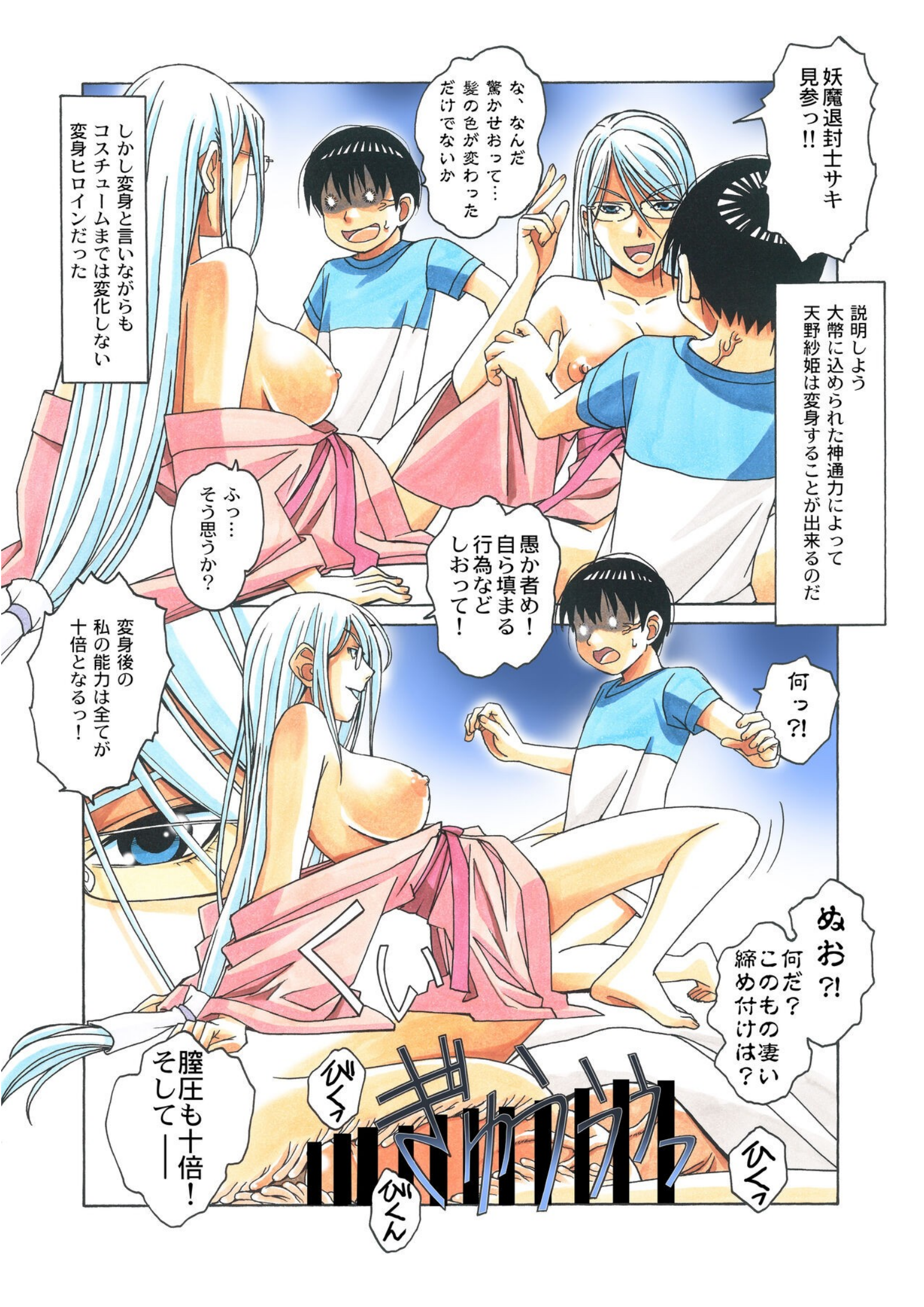

ギシ
ギシ
ぐるる…
ガラッ
ん？
智也か…
ノックもせずに
入室とは感心
ぽろん
な?!
なんという格好を
しておるのだ！
早く仕舞え！

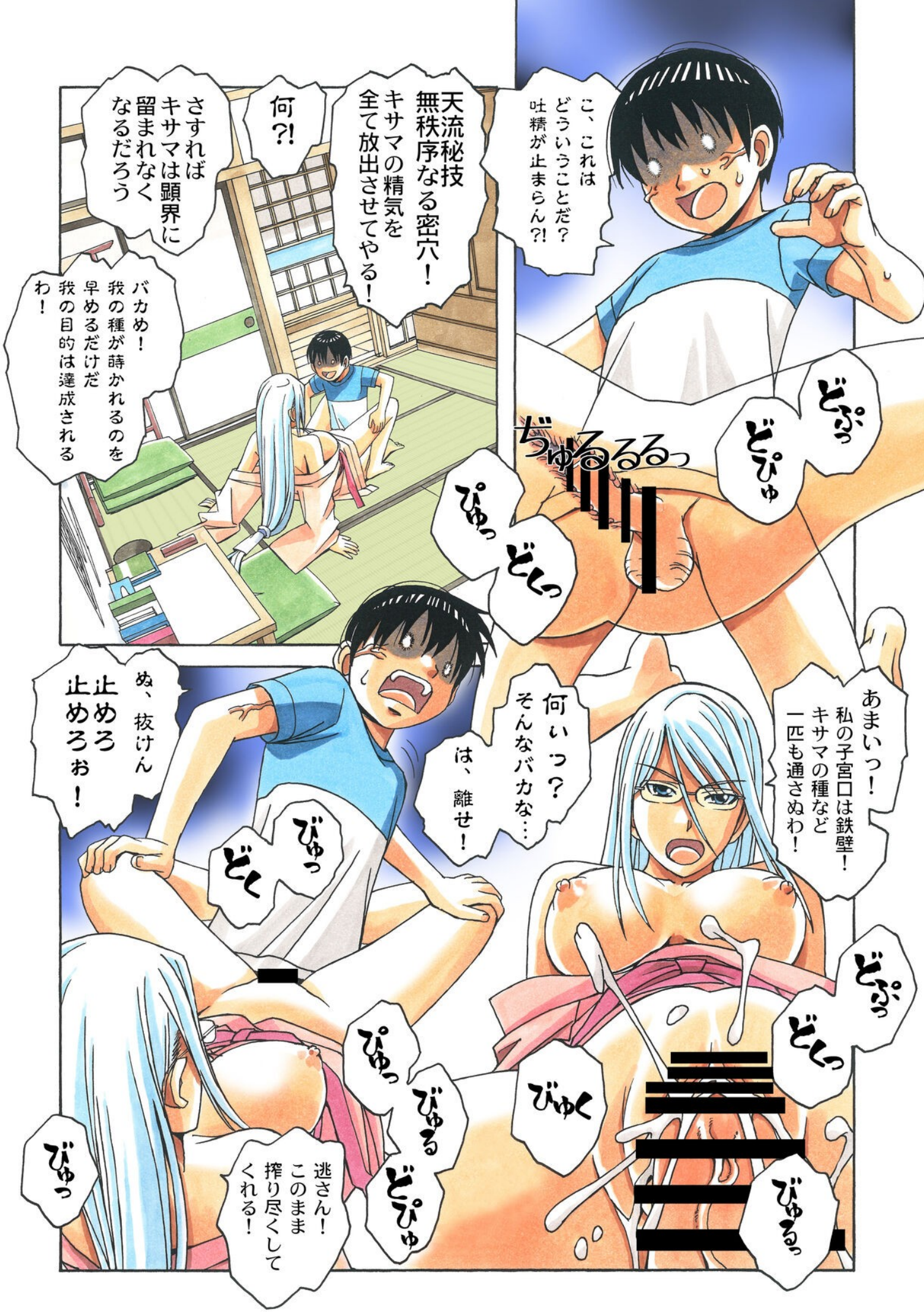
きしゃあぁぁっ
何をする？
気でも狂ったか
放せっ！
何っ?!
くっ…
ぐるるる…
痛うっ…
もの凄い力だ…
智也？
いや、違うな
何者だ？
ポロン
タプ

この妖気
憑依されたか？
ほう？
我が存在を
理するものとは
これは明媚…
くそっ…
智也の身体から
今すぐ出て行け！
我が逸物で
孕むがよい！
出ていくさ
我が目的が成された
ならばな！
ヒロシ
痛っう!!
あぅ

そなたはこれから我の苗床になるのだ
そして我をこの世に顕ぎ止めるための媒体を産み出してもらう
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ぷるん
むにゅ
うっ…
審壺の具合もなかなかの上物
これならば良き媒体が生まれることであろう
何も恐れることはない
我に身を任せれば快楽の坩堝へと導いてやろう
なるほどな…
それがキサマの目的か……
残念だったなキサマの目的が叶うことは無い
愚かな妖魔だ
ノコノコと妖魔退封士の元へ現れるとは…
何っ？

八針に取り裂きて
魔を切り裂くっ！
ツヤッ
祓え給え
清め給え～
祓給
清給
ツヤッ
ツヤッ
ツヤッ
お主
何を？
祓給
清給
破ッ!!
カッ!!
ぬぉおおおお

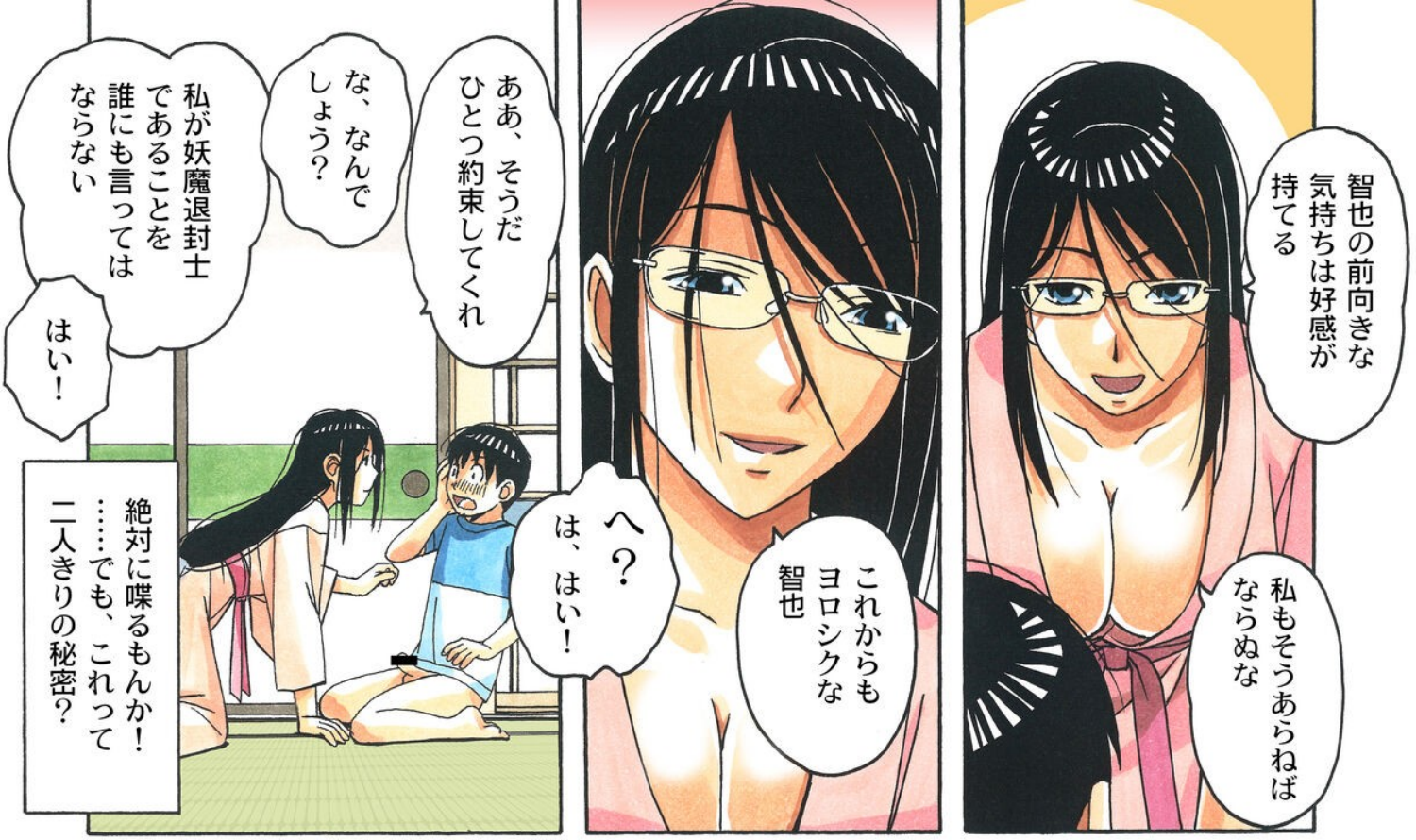

妖魔退封士サキ
見参っ!!
説明しよう
大幣に込められた神通力によって
天野紗姫は変身することが出来るのだ
な、なんだ
驚かせおって…
髪の色が変わった
だけでないか
しかし変身と言いながらも
コスチュームまでは変化しない
変身ヒロインだった
ふっ…
そう思うか?
愚か者め!
自ら填まる
行為など
しおって!
何っ?!
変身後の
私の能力は全てが
十倍となるっ!
ぬお?!
何だ?
このもの凄い
締め付けは?
ひくっ
びくっ
びくん
膣圧も十倍!
そして——

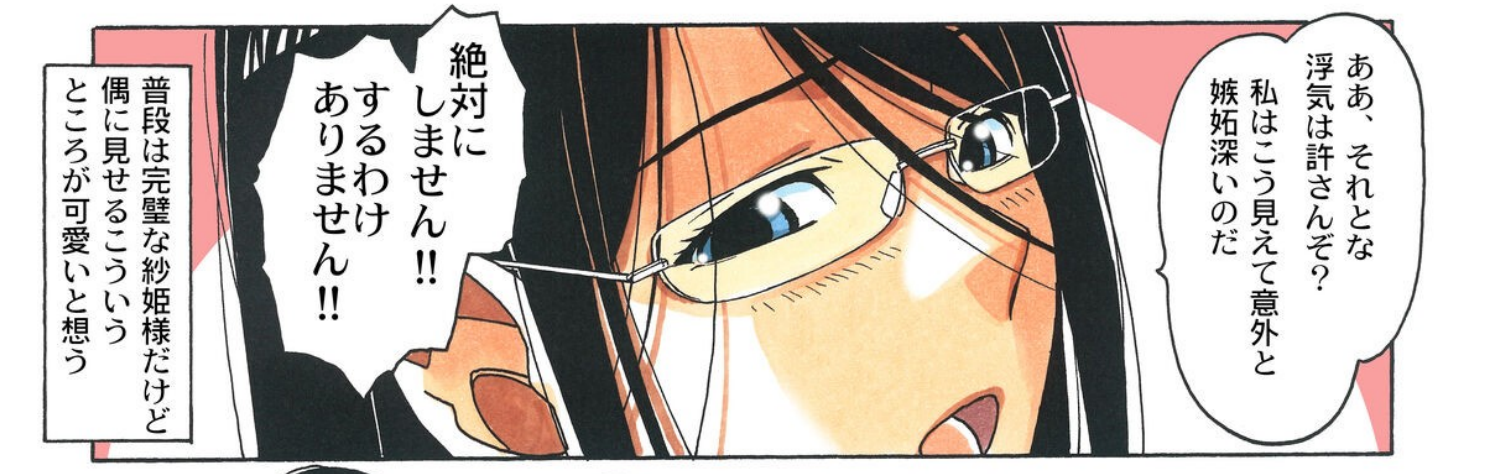

こ、これは
どういうことだ？
吐精が止まらん?!
どぷっ
どぴゅ
ずゅるるるっ
ぴゅっ
どくっ
天流秘技
無秩序なる密穴！
キサマの精気を
全て放出させてやる！
何?!
さすれば
キサマは顕界に
留まれなく
なるだろう
バカめ！
我の種が時かれるのを
早めるだけだ
我の目的は達成される
わ！
あまいっ！
私の子宮口は鉄壁！
キサマの種など
一匹も通さぬわ！
何いっ？
そんなバカな…
は、離せ！
ぬ、抜けん
止めろ
止めろぉ！
びゅっ
どく
どぷっ
どくっ
びゅく
びゅるっ
ぴゅっ
びゅる
どぴゅ
逃さん！
このまま
搾り尽くして
くれる！
びゅっ

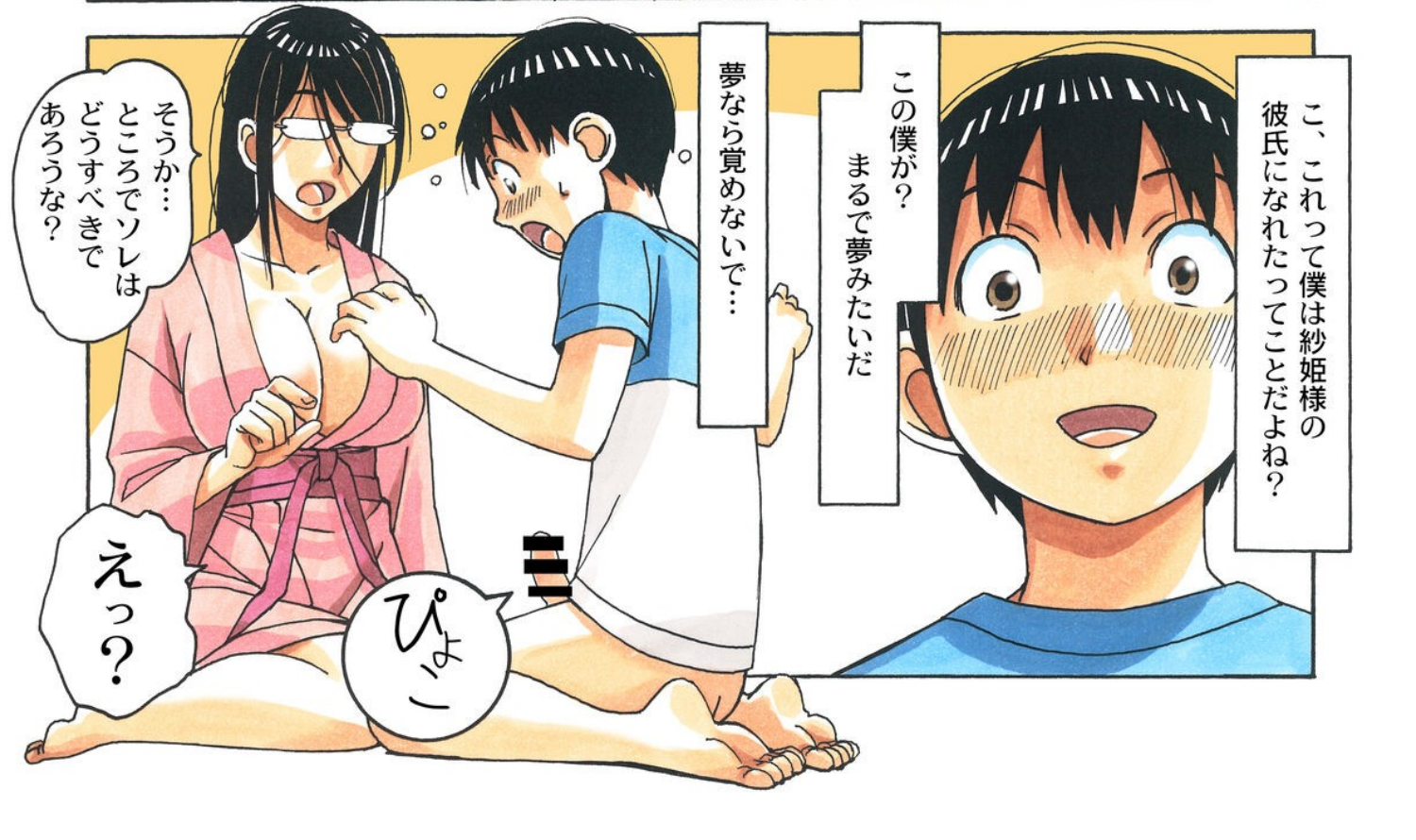
ぐあああああああっ
ホホホホホホ
おおオ…
口惜しや…
あと…少…し…で
ふう…
紗姫さ…ま？

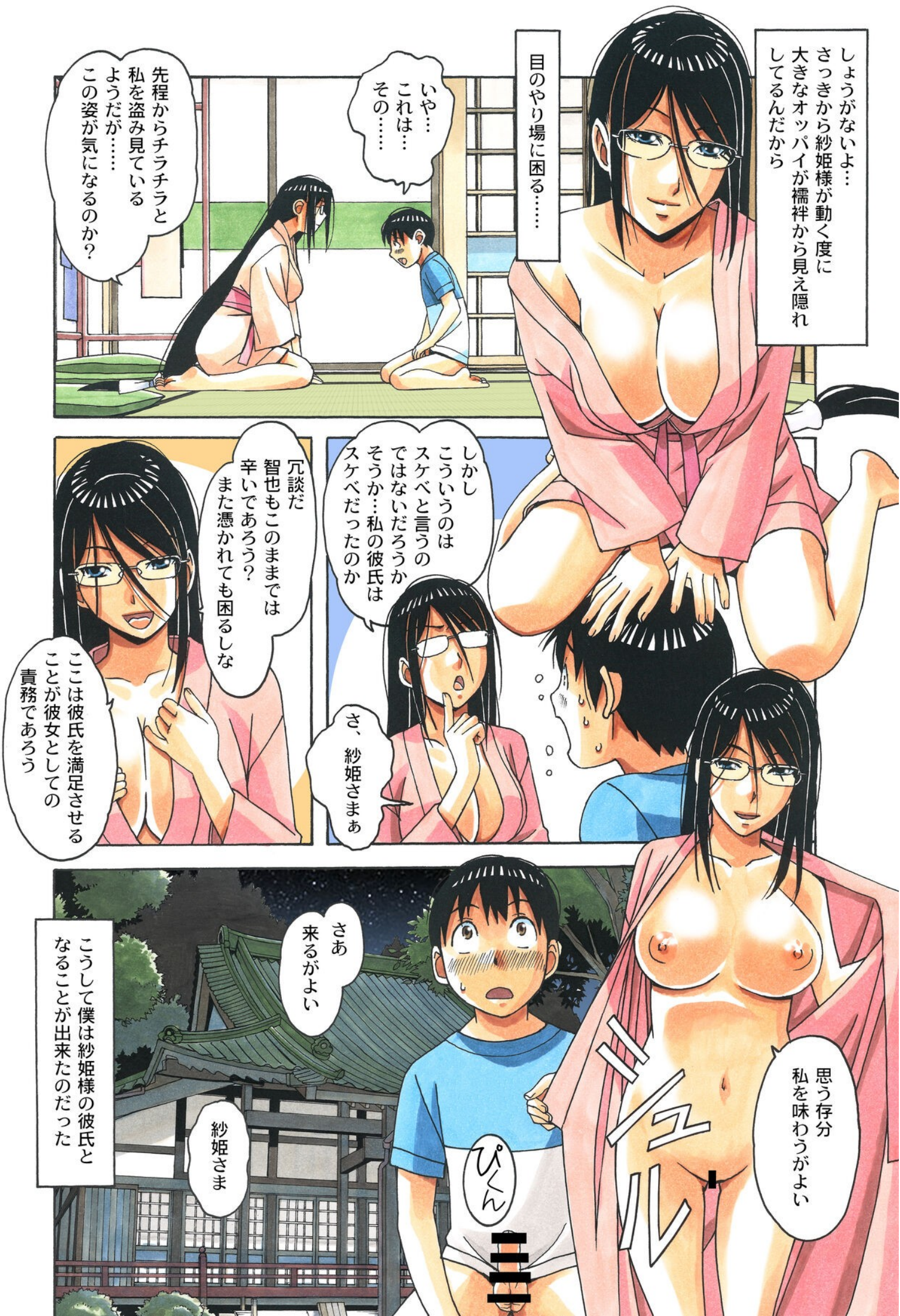
ああ、智也
正気に戻ったようだな
あ、あ、あの…これはいったい？それにさっきの紗姫様の姿は？
とりあえずおまえのモノを抜いてもらえるだろうか？
あっ…ご、ゴメンなさい！
ぺろ
ちゅぽん
あっ…
さ、紗姫様血が…
こんなことで散らすはめになるとはな…まあ、女であればいずれ経験することだ
不本意ではあるが偶々それが今夜だったということだ
ドクリ
しかしとんでもない量を私の中に射込んだものだまあ、私を孕ませ媒体を生ませようとしていたのだからあたりまえか…
……
さ…紗姫様っ！

ん…
何だ？
こ、こんな事になって…
せ、責任とらせて下さいっ！
ぼ、ぼ、ぼ
僕と付き合って下しゃいっ！
……おまえは妖魔に取り憑かれていたのだ
責任を感じる必要は無い
それでも！
紗姫様の初めてを僕が……
男としての責任があります！
それに僕は紗姫様のことが好きです！
出会った時から紗姫様のことを想っていました！
……
おまえの気持ちは嬉しくおもう…
しかし先程私の姿を見たであろう？
私は妖魔退封士として人々を守らなければならない
いつ妖魔に敗れるかも分からぬ身だ
そんな私に彼氏など…作れるはずがない
紗姫様は負けません
負けるはずがありません！
……智也
僕がサポートしてみせます！
……確かに僕は戦えません
だけど僕なりに紗姫様のお役にたてるように
一生懸命努力します！
だから
だから…
チュッ
そんな辛そうな顔をするな
しゃ…
しゃきしゃま？


智也の前向きな気持ちは好感が持てる
私もそうあらねばならぬな
これからもヨロシクな智也
へ？
は、はい！
ああ、そうだひとつ約束してくれ
な、なんでしょう？
私が妖魔退封士であることを誰にも言ってはならない
はい！
絶対に喋るもんか！……でも、これって二人きりの秘密？


ああ、それとな浮気は許さんぞ？私はこう見えて意外と嫉妬深いのだ
絶対にしません!!するわけありません!!
普段は完璧な紗姫様だけど偶に見せるこういうところが可愛いと想う


こ、これって僕は紗姫様の彼氏になれたってことだよね？
この僕が？まるで夢みたいだ
夢なら覚めないで…
そうか…ところでソレはどうすべきであろうな？
ぴょこ
えっ？


しょうがないよ…
さっきから紗姫様が動く度に
大きなオッパイが襦袢から見え隠れ
してるんだから
目のやり場に困る……
いや…
これは…
その……
先程からチラチラと
私を盗み見ている
ようだが……
この姿が気になるのか？
しかし
こういうのは
スケベと言うの
ではないだろうか
そうか…私の彼氏は
スケベだったのか
さ、紗姫さまぁ
冗談だ
智也もこのままでは
辛いであろう？
また憑かれても困るしな
ここは彼氏を満足させる
ことが彼女としての
責務であろう
思う存分
私を味わうがよい
ツルル
ぴくん
さあ
来るがよい
紗姫さま
こうして僕は紗姫様の彼氏と
なることが出来たのだった

変身ヒロイン
MAKEOVER HEROINE
妖魔退封士紗姫
第二話　身近に潜む妖魔
カツ
はぁ
はぁ
ひい…
だ、誰?!
私ですか?
お嬢さん
そんなに慌てて
どちらまで?
私はこういう
者でして!
私と一緒に
遊びませんか
ぁ?
ひい
いやあああっ
ハリ
ツ

チュン
チュン
おかわりだ！
山盛りで頼む
そうだ智也
私は先に登園するので、おまえは後から来るがよい
何故ですか？
ならば僕も一緒に……
いや…昨夜も変質者が現れたらしい
小等部の生徒もいるのだ
生徒会として登園に立ち会わなければならない
それにその者
人が駆けつけると忽然と姿を消したという話だ
人が消えるなど様子が変だ
もしかしたら妖魔が関係しているのかもしれん
紗姫様
…よろしいので？
ああ、かまわん
智也には昨夜私の姿を見られている
…左様で
なんだ…
お爺ちゃんは紗姫様の秘密を知っていたのか……
そういえば智也
憑かれた時の記憶はあるのか？
はい…
覚えています
…けど、自分の意思と関係なく身体が動いて…
そうか…
憑かれていても意識はあるのだな
他に体調など変化はないか？
は、はい
特には……
かあっ

心霊とか妖怪なんて架空のお伽噺だと思っていた
でも、自分自身で経験した今なら分かる
本当に実在するってことを

ひ、人魂が喋ってる？

ひいっ

だ、誰かたす…け…

きしゃあぁぁっ

そう、昨夜僕は妖魔に憑かれてしまった
紗姫様に対する不埒な思いをつけ込まれてしまったのだ

違うわ

痛のうも

破ッ!!

あろうことか
僕は紗姫様を襲い

我が逸物で孕むがよい！

紗姫様の初めてを散らせてしまった

痛っう!!

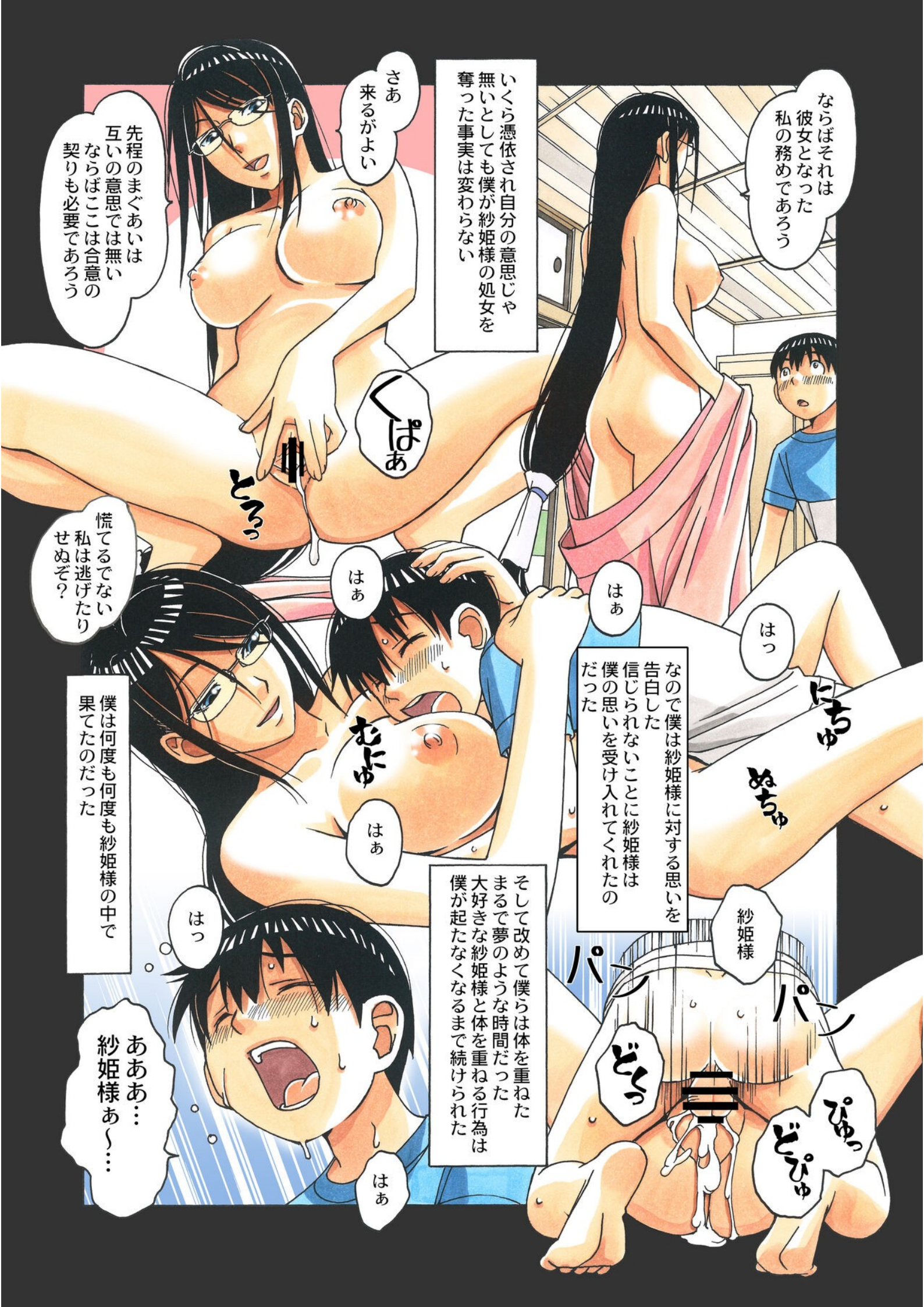
しかしさすが紗姫様
紗姫様は妖魔を退治する
変身ヒロインだったのだ！

あぅ

おおォ…

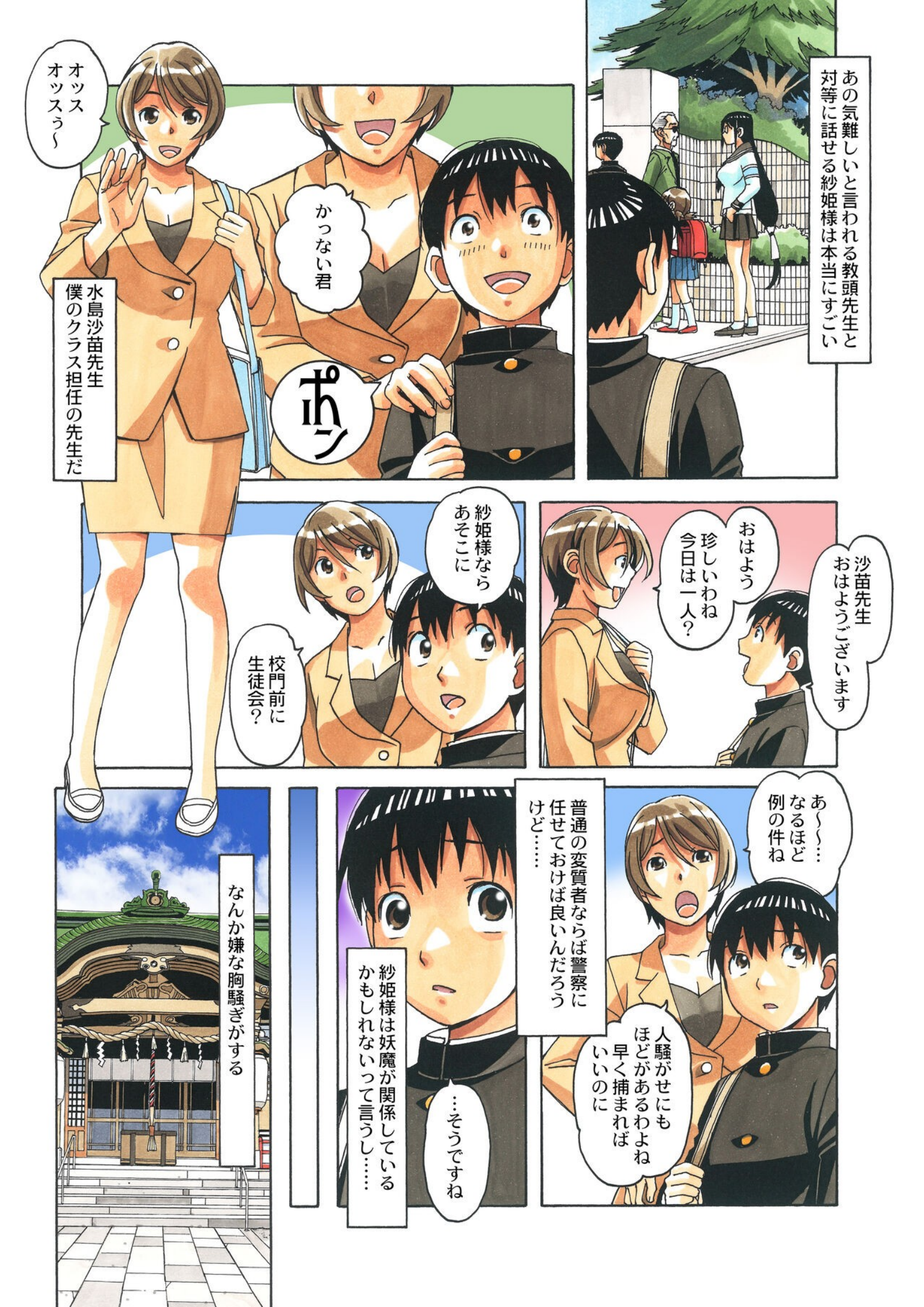
あああ

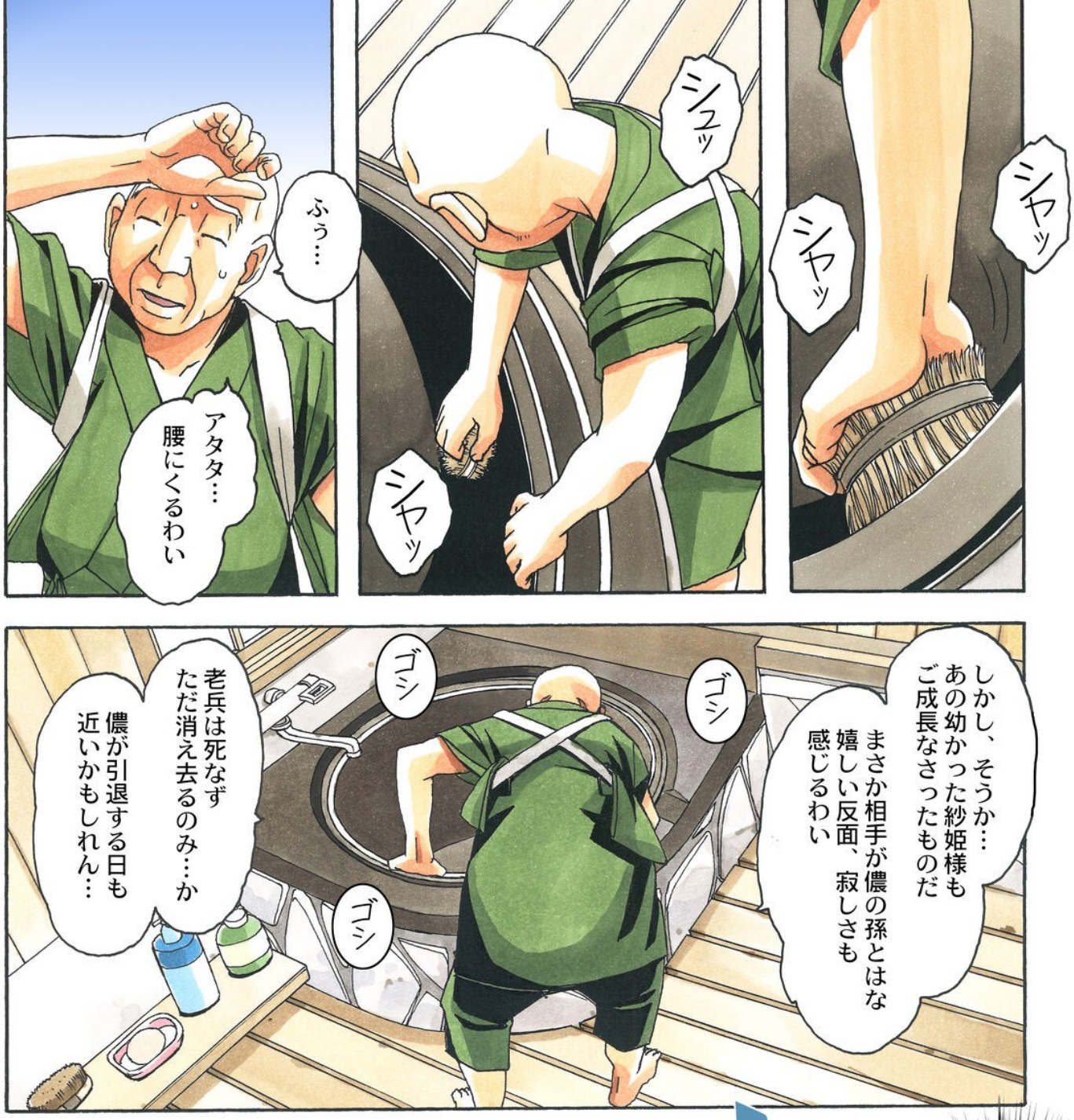
眩い光に包まれ変身した紗姫様は
とても強くて
不思議な力で僕に憑依した
妖魔を退治したのだった


ならばそれは
彼女となった
私の務めであろう
はっ
はぁ
にちゅ
ぬちゅ
なので僕は紗姫様に対する思いを
告白した
信じられないことに紗姫様は
僕の思いを受け入れてくれたの
だった
紗姫様
パン
パン
ぴゅっ
どぴゅ
どくっ
そして改めて僕らは体を重ねた
まるで夢のような時間だった
大好きな紗姫様と体を重ねる行為は
僕が起たなくなるまで続けられた
はぁ
ああぁ…
紗姫様ぁ～…
僕は何度も何度も紗姫様の中で
果てたのだった
はっ
はぁ
むにゅ
はぁ
慌てるでない
私は逃げたり
せぬぞ？
はぁ
とろっ
くぱぁ
さあ
来るがよい
いくら憑依され自分の意思じゃ
無いとしても僕が紗姫様の処女を
奪った事実は変わらない
先程のまぐあいは
互いの意思では無い
ならばここは合意の
契りも必要であろう

最も…行為の終わった後に
窘められてしまったが……
ブリュ
どろり
満足したか？
智也
これが男女の
営みか…
なかなか興味深い
カサ
カサ
今回は仕方無いが
やはりこのような
行為は控える
べきであろうな
え？
本来、性行為は子を得る
ための行為だ
まさかその年で父親などに
なりたくはあるまい？
子を儲けるのは智也が社会人
になってからでも遅くは
あるまい
……
…もや
しかし年頃の男が女を
欲するのも自然の摂理だ
禁欲などしてまた憑かれ
ても困るしな
今後は適度に日を決めて
回数を制限するとしよう
それって今後も僕と紗姫様が
愛し合うってことだよね？
しかも紗姫様の話からすると
いずれ二人の間で
あ、赤ちゃんを作るってことで……
智也っ！
ポッ
あっ
は、はい！
どうしたのだ
何度呼びかけても
返事もせずに？
す、すみません
それでは私は
先に行く
おまえは準備を
整え後から登園
するがよい

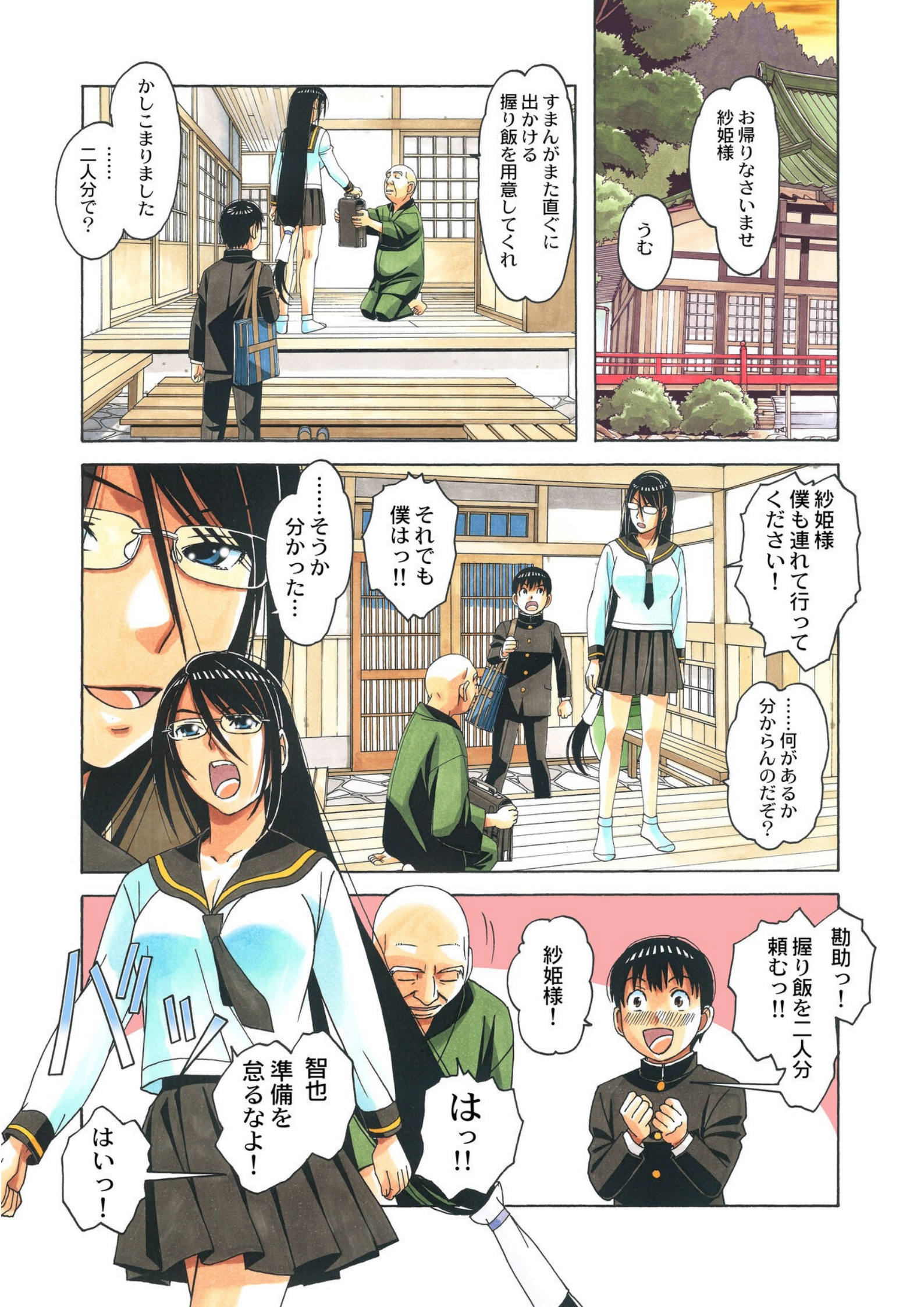
町の学生達皆がこの三途ノ河学園に通う
僕が登園すると校門前で紗姫様が立たれていた朝からとても凛々しいお姿だ
おはようございます
おはよう
おはよう
おはよう天野くん朝からすまないね
教頭…
いえこれも生徒会の務めですから
それはそれとして教頭学場でそのような色眼鏡とは…いささか不謹慎でないか？
生徒会
ああ…これですか
最近、年のせいか目に光が入るのがどうにも辛くてね
なるほで…
そのような理由が失礼した…
いえ、気にしてませんよ


あの気難しいと言われる教頭先生と対等に話せる紗姫様は本当にすごい
オッス
オッスぅ～
かっない君
ポン
水島沙苗先生
僕のクラス担任の先生だ
沙苗先生
おはようございます
おはよう
珍しいわね
今日は一人？
紗姫様なら
あそこに
校門前に
生徒会？
あ～～…
なるほど
例の件ね
普通の変質者ならば警察に任せておけば良いんだろうけど……
人騒がせにも
ほどがあるわよね
早く捕まれば
いいのに
…そうですね
紗姫様は妖魔が関係しているかもしれないって言うし……
なんか嫌な胸騒ぎがする

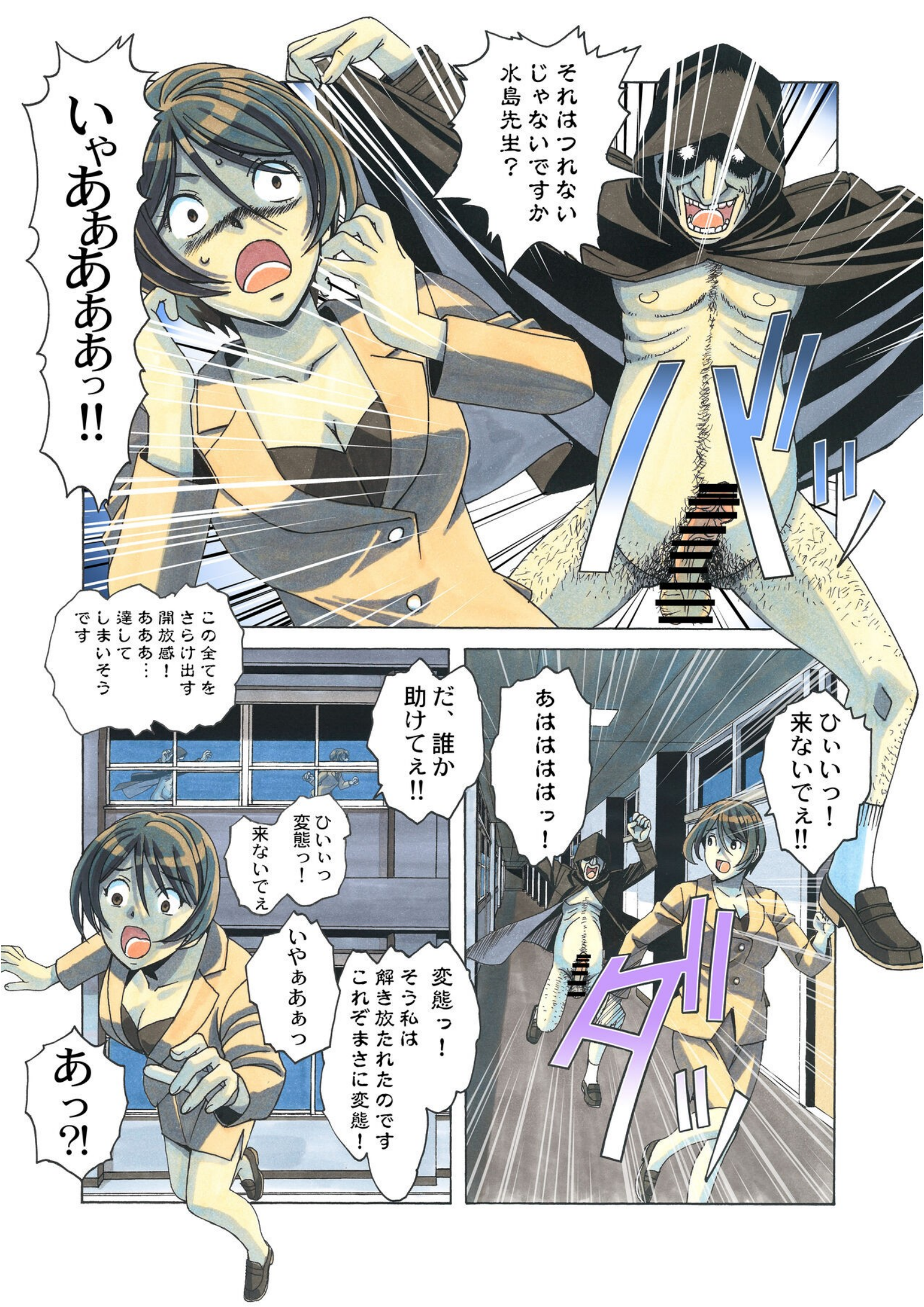

シャッ
シャッ
シュッ
シャッ
ふう…
アタタ…
腰にくるわい

しかし、そうか…
あの幼かった紗姫様も
ご成長なさったものだ
まさか相手が儂の孫とはな
嬉しい反面、寂しさも
感じるわい
ゴシ
ゴシ
ゴシ
老兵は死なず
ただ消え去るのみ…か
儂が引退する日も
近いかもしれん…

諦めるにはまだ早かろう?
ぬう
何っ?!

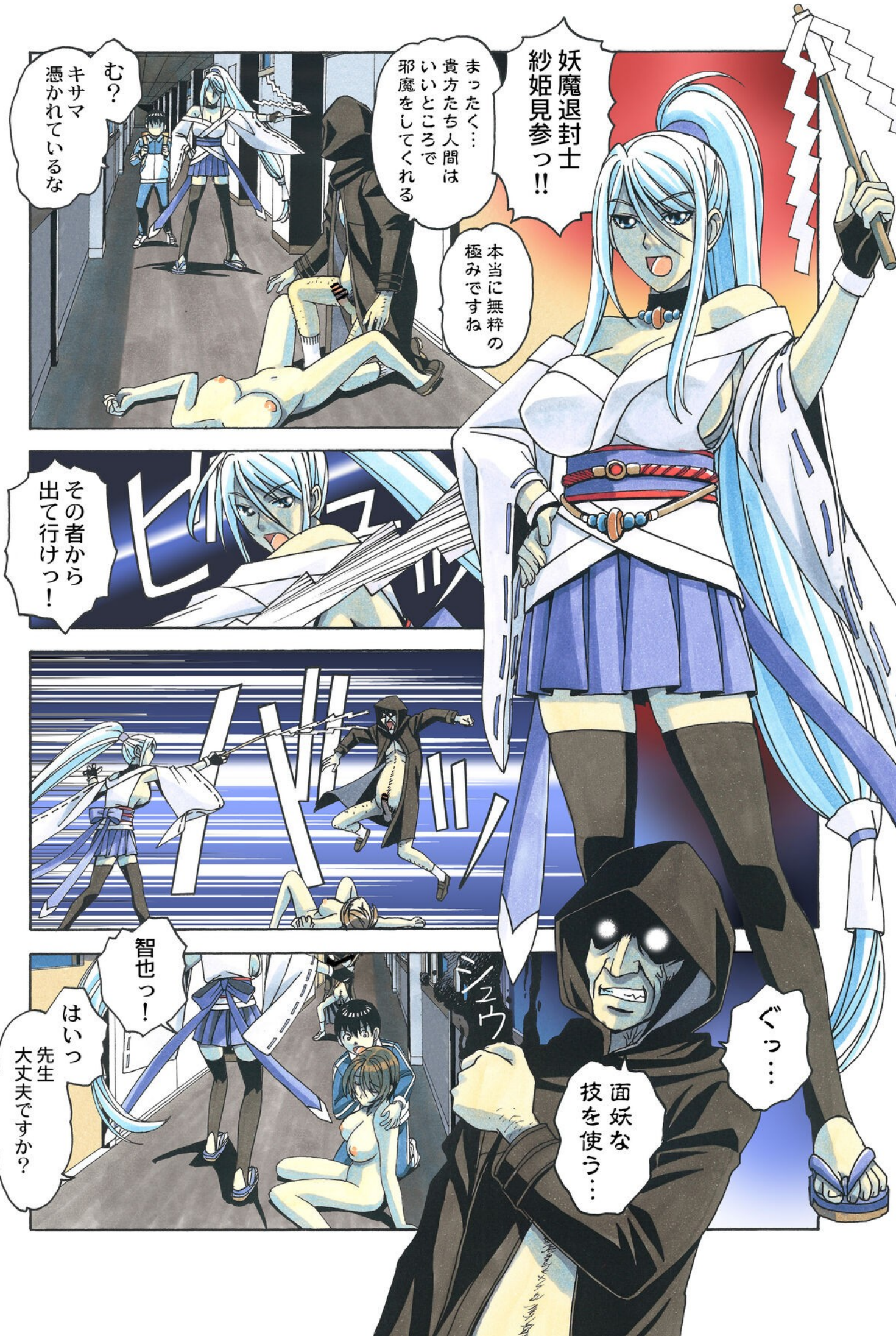

お帰りなさいませ
紗姫様
うむ
すまんがまた直ぐに
出かける
握り飯を用意してくれ
かしこまりました
……
二人分で？
紗姫様
僕も連れて行って
ください！
……何があるか
分からんのだぞ？
それでも
僕はっ!!
……そうか
分かった…
勘助っ！
握り飯を二人分
頼むっ!!
紗姫様！
はっ!!
智也
準備を
怠るなよ！
はいっ！

三途ノ河学園 夜
こんな時に当直なんて…
最悪ぅ～
コツ
コツ
夜の学校ってなんか不気味なのよねぇ～…
なんか出てきそうだし私、そういうの苦手なのよね…
カツ
コツ
当直なんて男の先生だけにするとかして欲しいわぁ～
そんな我が儘は感心しませんね
ぬっ
!!
ひっ…
だ、誰？
見回りご苦労さまです
こ、ここは関係者以外立ち入り禁止ですよ！
出て行って下さいっ！
関係者以外立ち入り禁止…ですか？
そ、そうですだから早く――

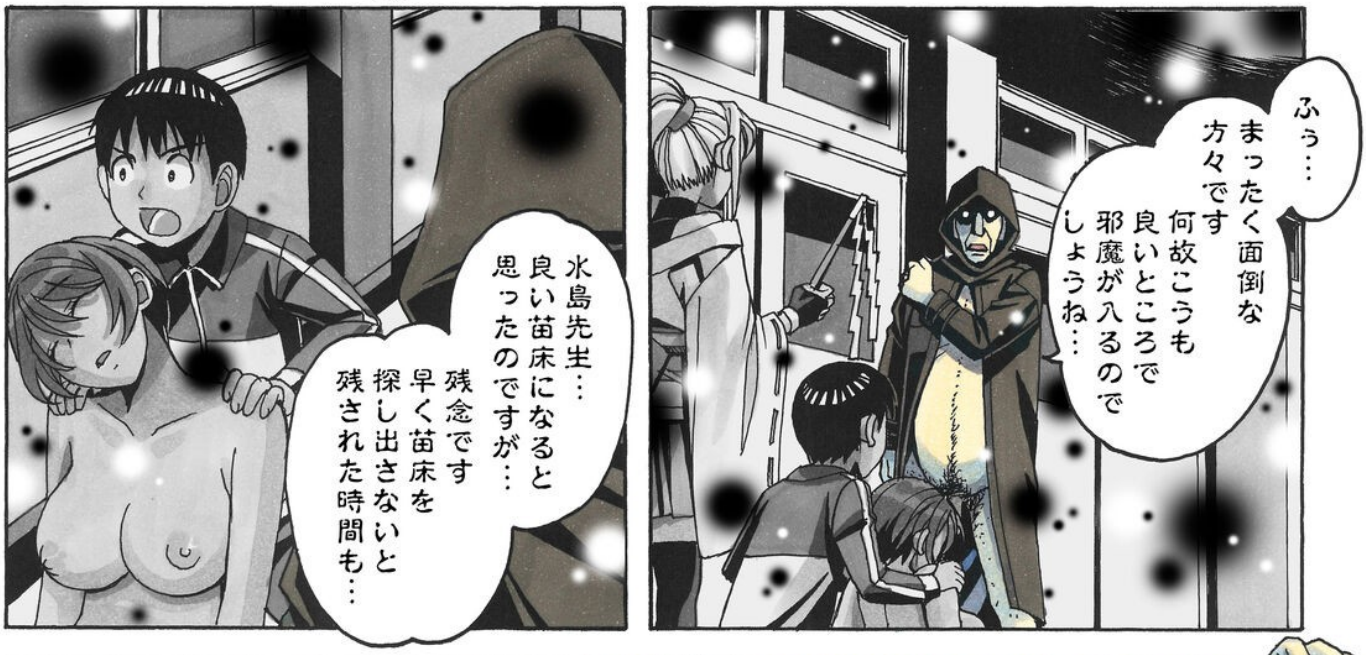

それはつれないじゃないですか水島先生？
いやあああああっ!!
ひいいっ！来ないでぇ!!
あはははははっ！
だ、誰か助けてえ!!
この全てをさらけ出す開放感！ああああ…達してしまいそうです
ひいいっ変態っ！来ないでぇ
いやぁあああっ
変態っ！そう私は解き放たれたのですこれぞまさに変態！
あっ?!

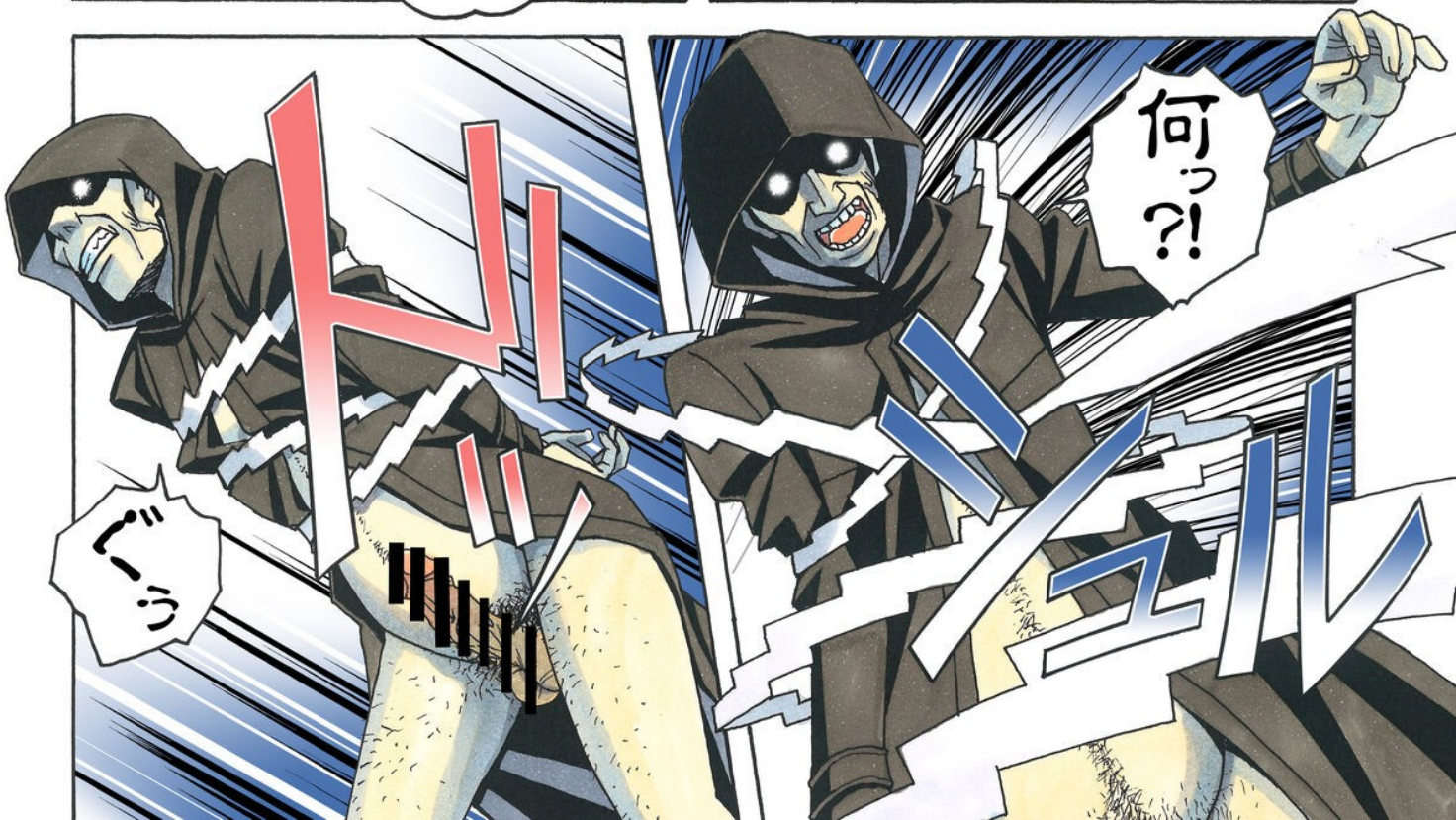
ああっ!!
い、いや…来ないで…
こ…ない…
追いつきましたよぉ～
ひいいいっ
なんだ…もう逃げないのですか？
これでは全然楽しめないじゃないですか…

それでは別のお楽しみへと移りましょうか
素晴らしいですぞ水島先生！
幼そうな顔立ちなのにその身は成熟した肢体が隠されているこのアンバランス
私と水島先生の遺伝子が掛け合えばさぞや優秀な子が生まれることでしょう
うっ…
グニュ
この私の逸物を使うのは二人目…光栄に思うことです
なんとそそることでしょう！これなら媒体として合格です
亡き妻をよがらせた逸物十分に味わいなさい！
そこまでだっ！


妖魔退封士
紗姫見参っ!!
本当に無粋の極みですね
まったく…貴方たち人間はいいところで邪魔をしてくれる
む?キサマ憑かれているな
その者から出て行けっ!
ヒュッ
ハバッ
ぐっ…
面妖な技を使う…
シュウ
智也っ!
はいっ先生大丈夫ですか?

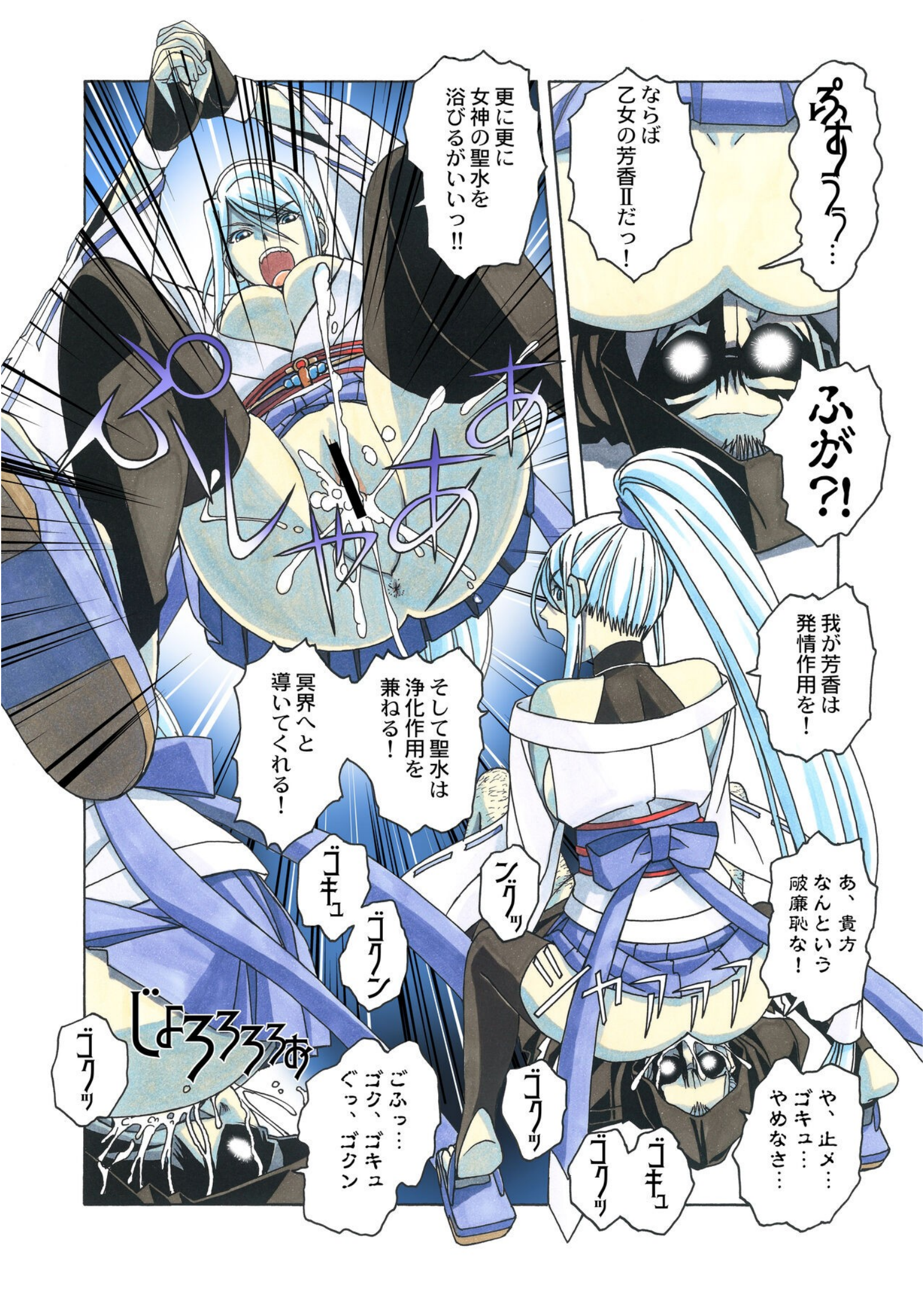
私は逃げぬ者には興味がないのでね…
この場は退散させて頂きましょう…
スゥ
消えた?!


ふぅ…
まったく面倒な方々です
何故こうも良いところで邪魔が入るのでしょうね…
水島先生…
良い苗床になると思ったのですが…
残念です
早く苗床を探し出さないと
残された時間も…


何っ?!
ドシュル
ぐぅ

愚か者め！
私が逃がすわけ
あるまい！
ば、馬鹿な
何故、人間が
動ける？
貴方は
いったい
何者ですか？
カッ
げえっ!!
私は妖魔退封士！
キサマ達妖魔を
倒すものだっ!!
なるほどな…
人が消えるなど…
顕界と冥界の狭間を
往き来して姿を
消していたか
さあ、大人しく
その者の体から
出て行くがいい
そのようなことの
めるわけ無い
でしょう…
だろうな…
ならば力尽くで
追い出すまでよ！

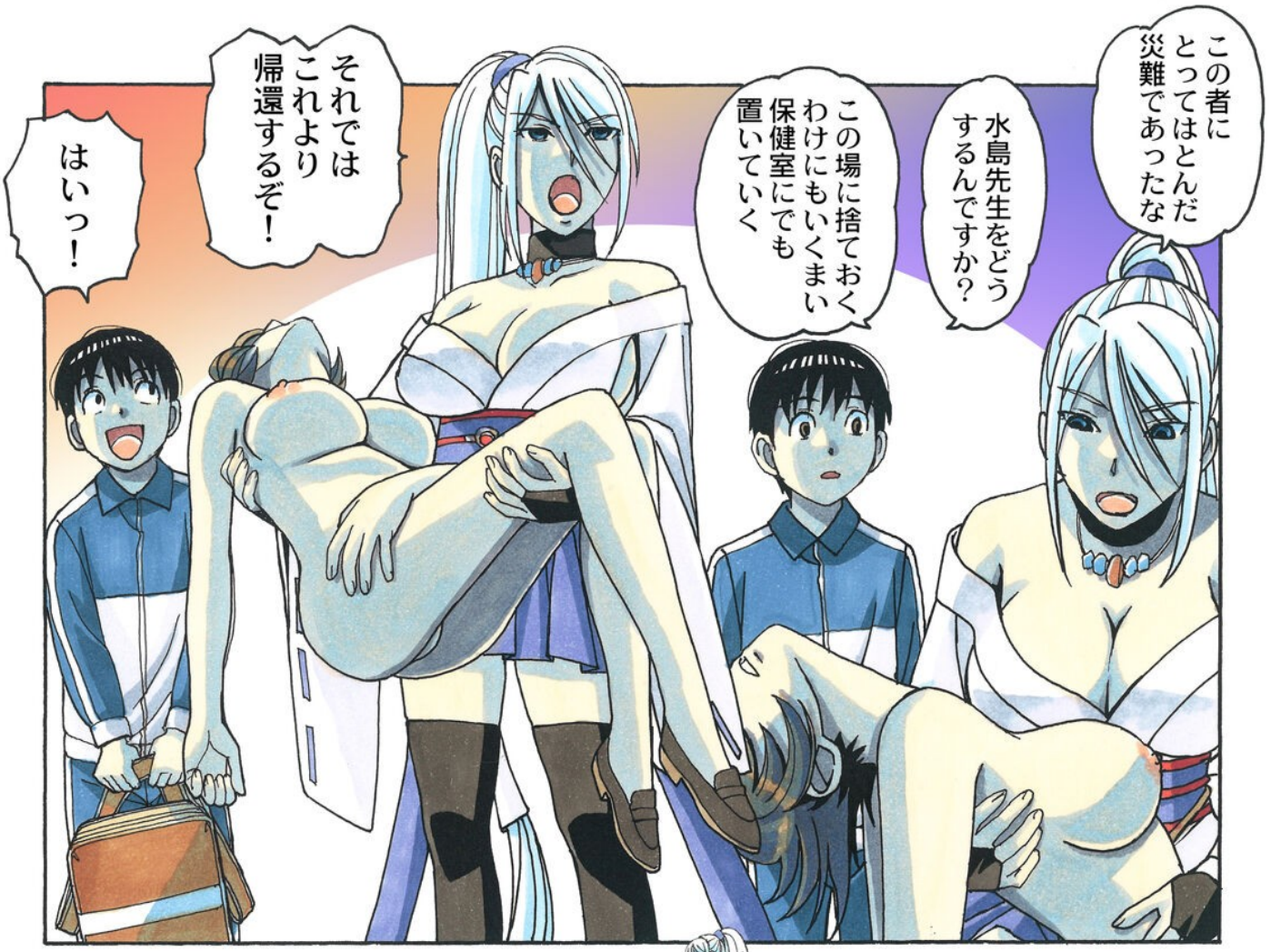
これより
キサマの精気を
発散させ
その者の体を
返して貰う！
醜いモノを
晒しおって
変態チンポを
成敗してくれる！
むぉっ？
何をする?!
むぎゅう
きゅう
秘技
乙女の指先っ!!
我が気を纏った
指先が吐精へと
導く！
いつまで
保つかな？
ぐおぉおぉっ！
シュッ
シュッ
シコ
シュッ
シコ
シュッ
シュッ
くおぉ…
わ、私は負けません


ぷすぅ？…
ならば
乙女の芳香Ⅱだっ！
ふが?!
我が芳香は
発情作用を！
あ、貴方
なんという
破廉恥な！
や、止メ…
ゴキュ…
やめなさ…
ゴキュ
ゴクッ
ゴクッ
ンクッ
ゴキュ
ゴクン
ゴクッ
ごふっ…
ゴク、ゴキュ
ぐっ、ゴクン
そして聖水は
浄化作用を
兼ねる！
冥界へと
導いてくれる！
更に更に
女神の聖水を
浴びるがいいっ!!
あああ
ゃぁぁぁ
じょろろろぉ

ぐおおお…
ブシュ
口惜しや…
あと…少し
……
うつけ者め！
私が滅ぼし
尽くして
くれる！
ビクン
トリハダ
……
変質者の正体が
教頭であった
とはな…
教育者とも
あろうものが
なんたるざまか…

さて…
妖魔空間…
この世とあの世の狭間か…
破!!
紗姫様っ?!
大丈夫でしたか?
突然、変質者が消えたと思ったら紗姫様も消えて…
うむ、大事無い
全て済んだ
済んだ?
教頭先生?!
うむ、昨夜の智也のように妖魔に憑依されていたのだ

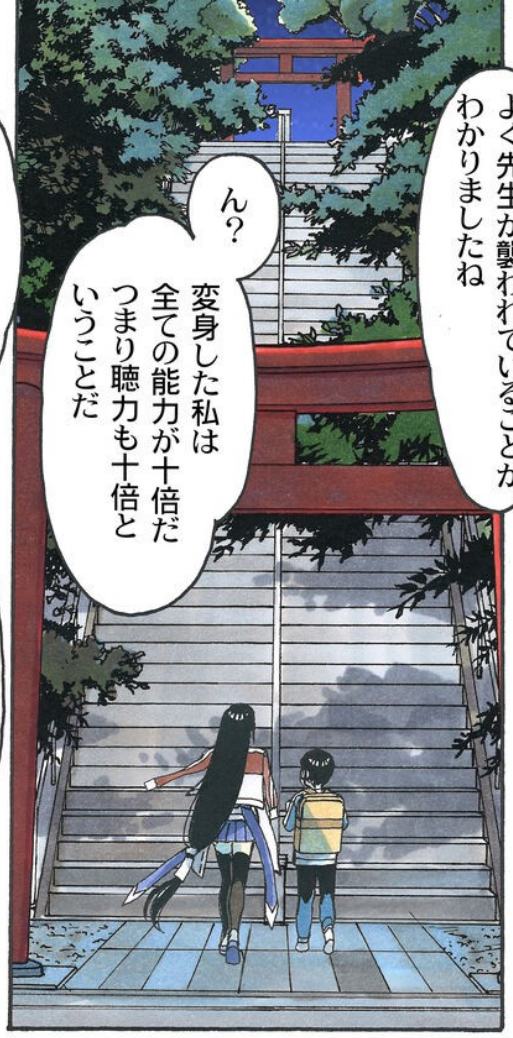
ところで智也よ…
それに少々露出も多い気がするのだが…
しかし、そのおかげで今回は汚れずに済んだのだ
この狩衣はいささかキテレツ過ぎではないか？
そんなことありませんとても似合っています!!
うむ…おまえが用意した物の中に下着など無かったのでなこれも和服の部類であろう？なのでそういうものだと思ったのだ
結果的には良かったと言うことだ
そ、そうか？しかし、下はスースーするし動く度にめくれるのではないかとヒヤヒヤするぞ？
え?!
スースーって…も、もしかしてパンツはいてないんですか？
……
…違うのか？
でかしたぞ智也！
汚れず？
…はぁ

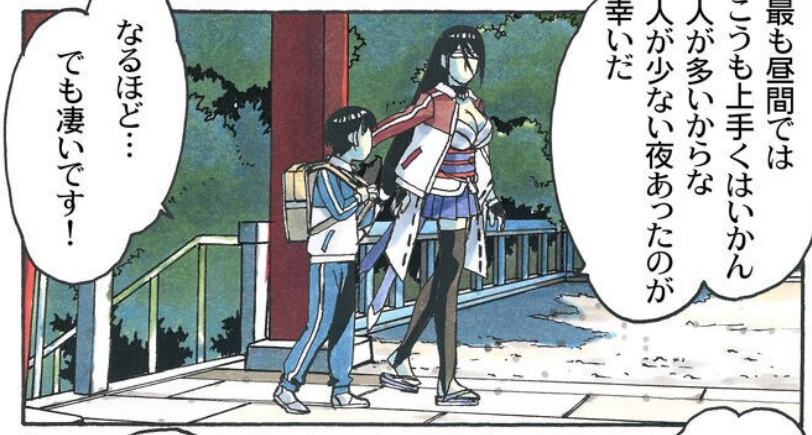

この者にとってはとんだ災難であったな
水島先生をどうするんですか？
この場に捨ておくわけにもいくまい保健室にでも置いていく
それではこれより帰還するぞ！
はいっ！

あっ…
紗姫様教頭先生は？
このまま置いておくこの者と同室にして間違いがあっても困るそれに悪しきは妖魔ではあるが教頭の心の弱さが招いた結果でもある少しは反省してもらおう

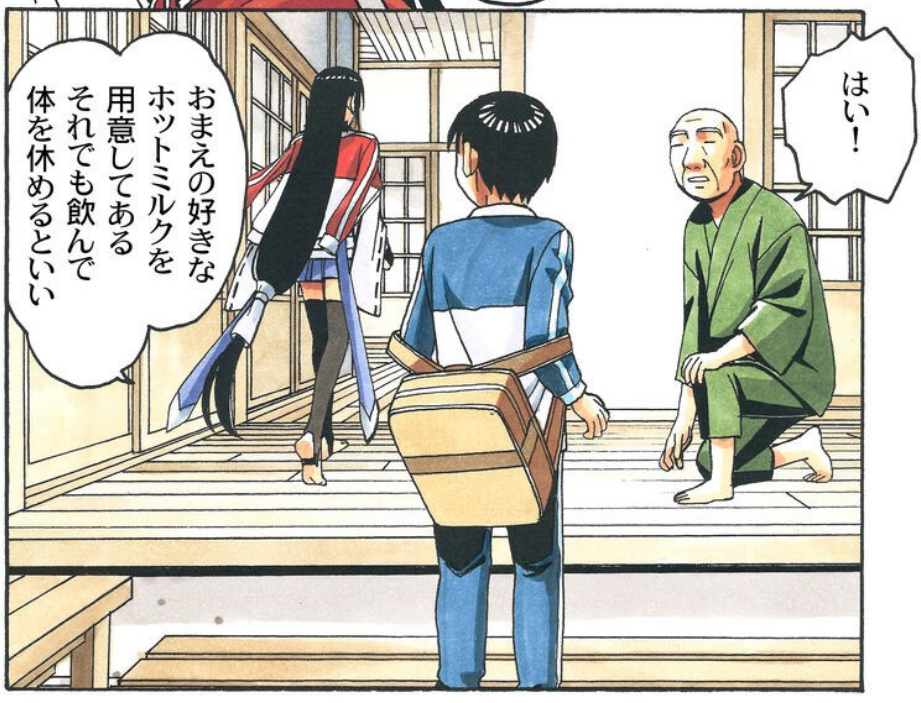
……う
うう…
はっ?!
ここは？
私は一体…

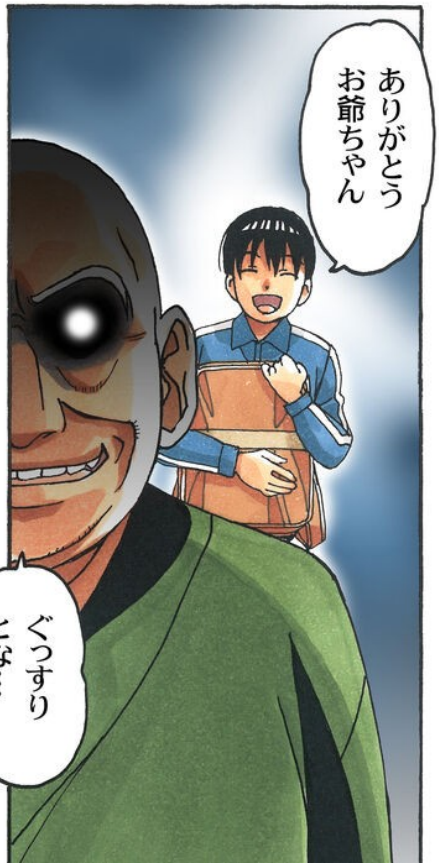
そうです…
覚えていますよ！
私は日々の鬱憤が
限界まで溜まって
いたのです!!
何故、皆が面倒事を
私に押しつけるのですか？
学園長や教育委員会の
わがままを聞き部下の
不満をなだめ終わったら
保護者からのクレーム！
何故、私だけが！
皆が私に期待するのです
教頭先生に任せれば
大丈夫と！
勝手過ぎます!!
私はそんな人間じゃ
ないのです！
何故、皆は私を
理解してくれない
のですか？
そんな時に囁かれた
のです…
その誘いはとても
心地よく魅力的で…
私の唯一の性癖が…
あの開放感に私は
溺れてしまった！
何ということを
私はしでかして
しまったのでしょう
操られてたとはいえ
許されることでは
ありません！
教育者として
失格です
それをあの女性に
助けられた？
あの女性は
いったい…
今回の件で教頭に新たな性癖が
芽生えてしまったのは何とも
皮肉なことである
女王様クラブに通う教頭の姿が
何度も見かけられるのは後の話



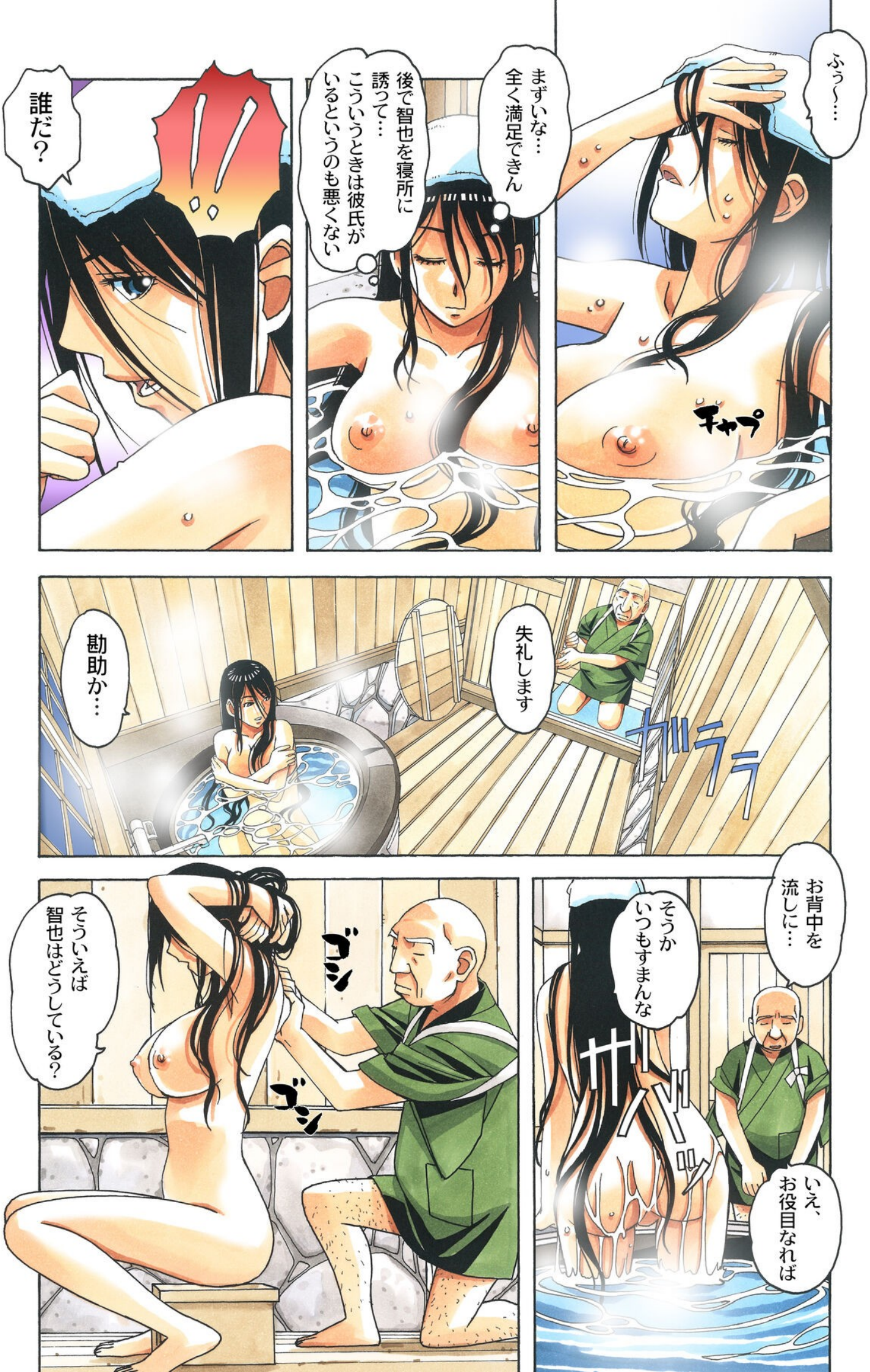


変身ヒロイン
MAKEOVER HEROINE
妖魔退封士紗姫
第三話　三助は彼氏の祖父？！危険な湯船





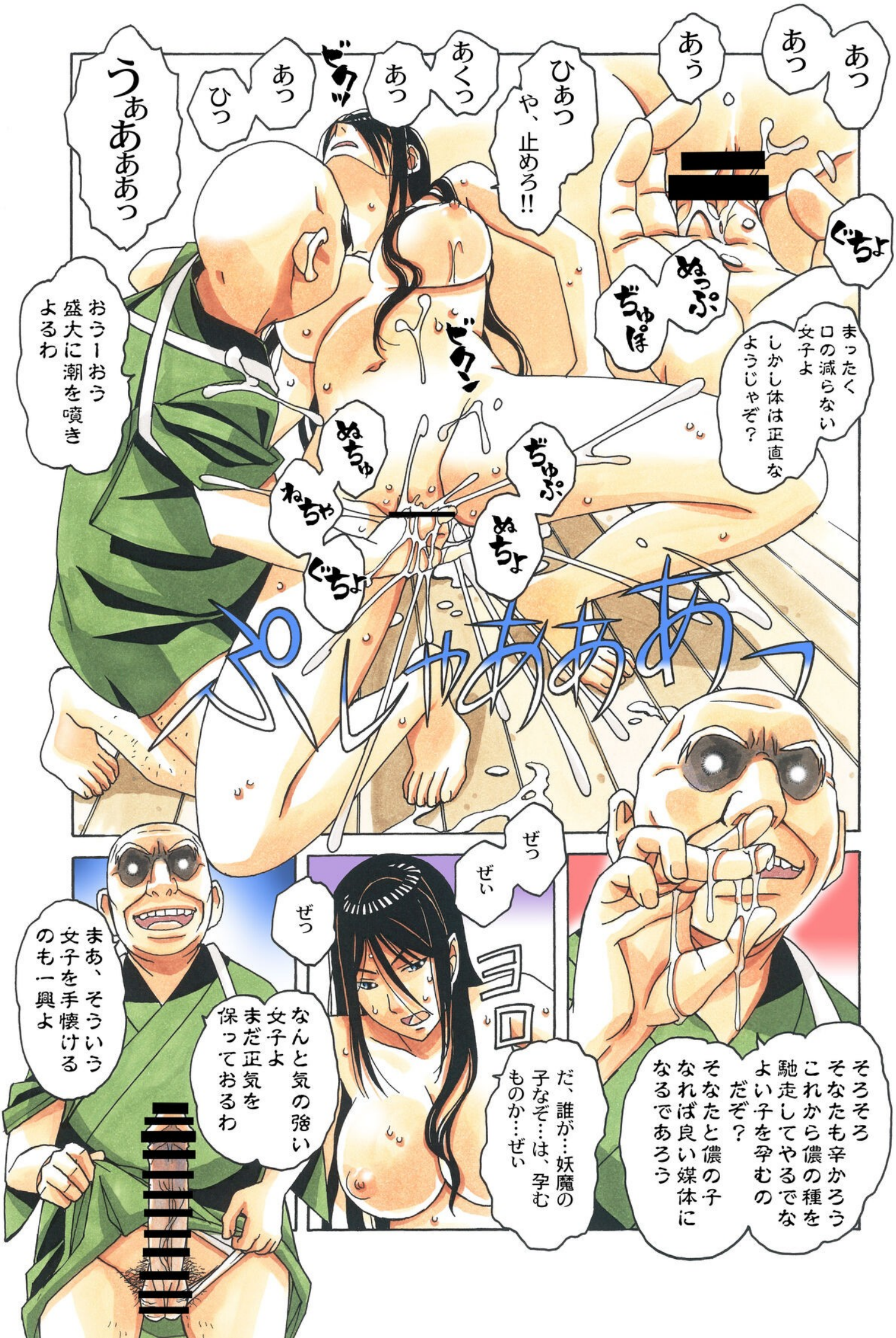
ふう…
ん…
ピクン
ムニュ
キュッ
チャポ
ん…
どうしたことだ？
やけに体が疼く
戦いの高揚から
くるものなのか？
それとも男を知った身であるせいか…
ムニ
ムニュ
ビクッ
んっ
くっ
あっ
あっ
く…
チャプ
んん…
ビクン

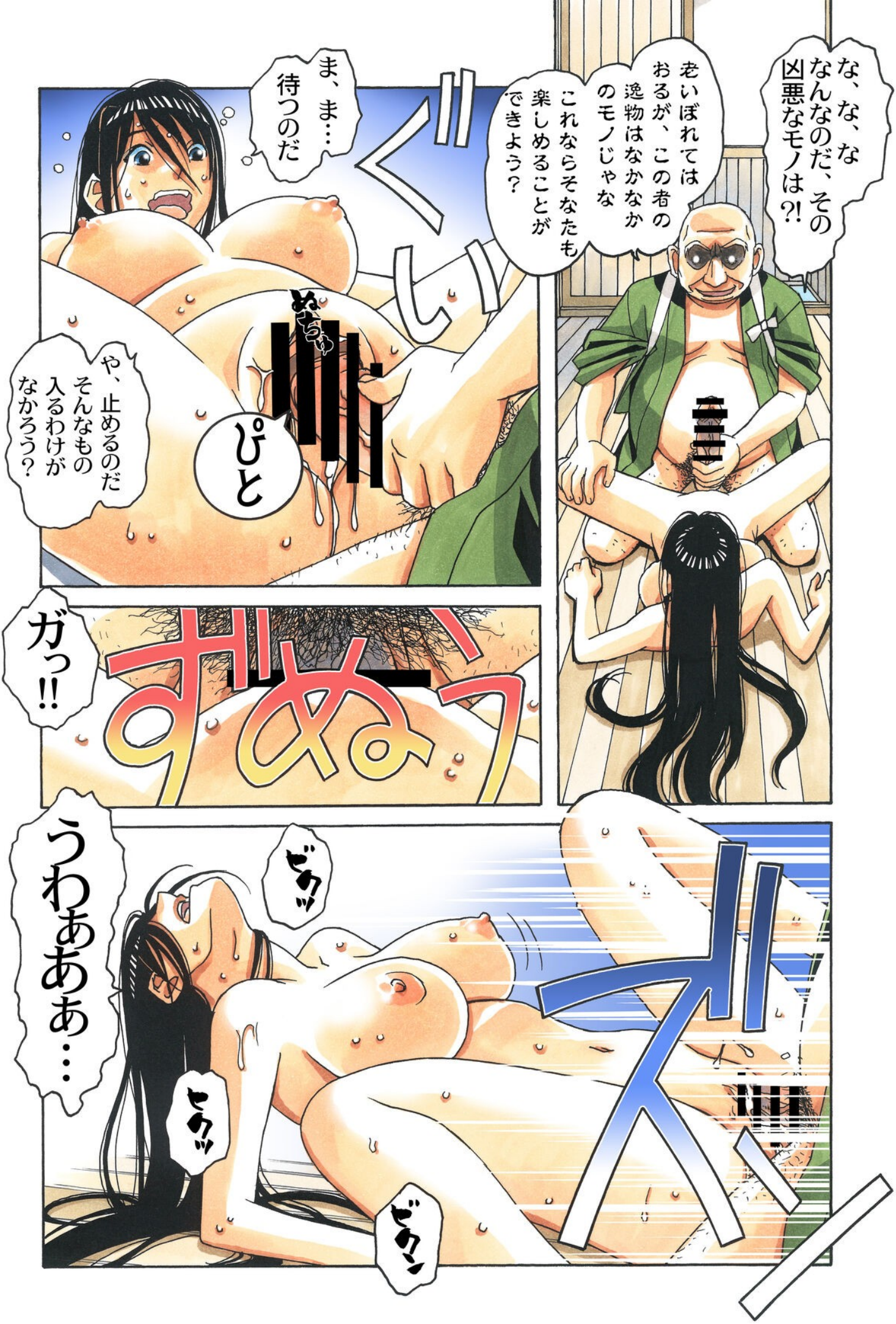

ふぅ〜…
チャプ
まずいな…
全く満足できん
後で智也を寝所に
誘って…
こういうときは彼氏が
いるというのも悪くない
誰だ？
失礼します
カラ
勘助か…
お背中を
流しに…
そうか
いつもすまんな
ザバー
いえ、
お役目なれば
そういえば
智也はどうしている？
ゴシ
ゴシ

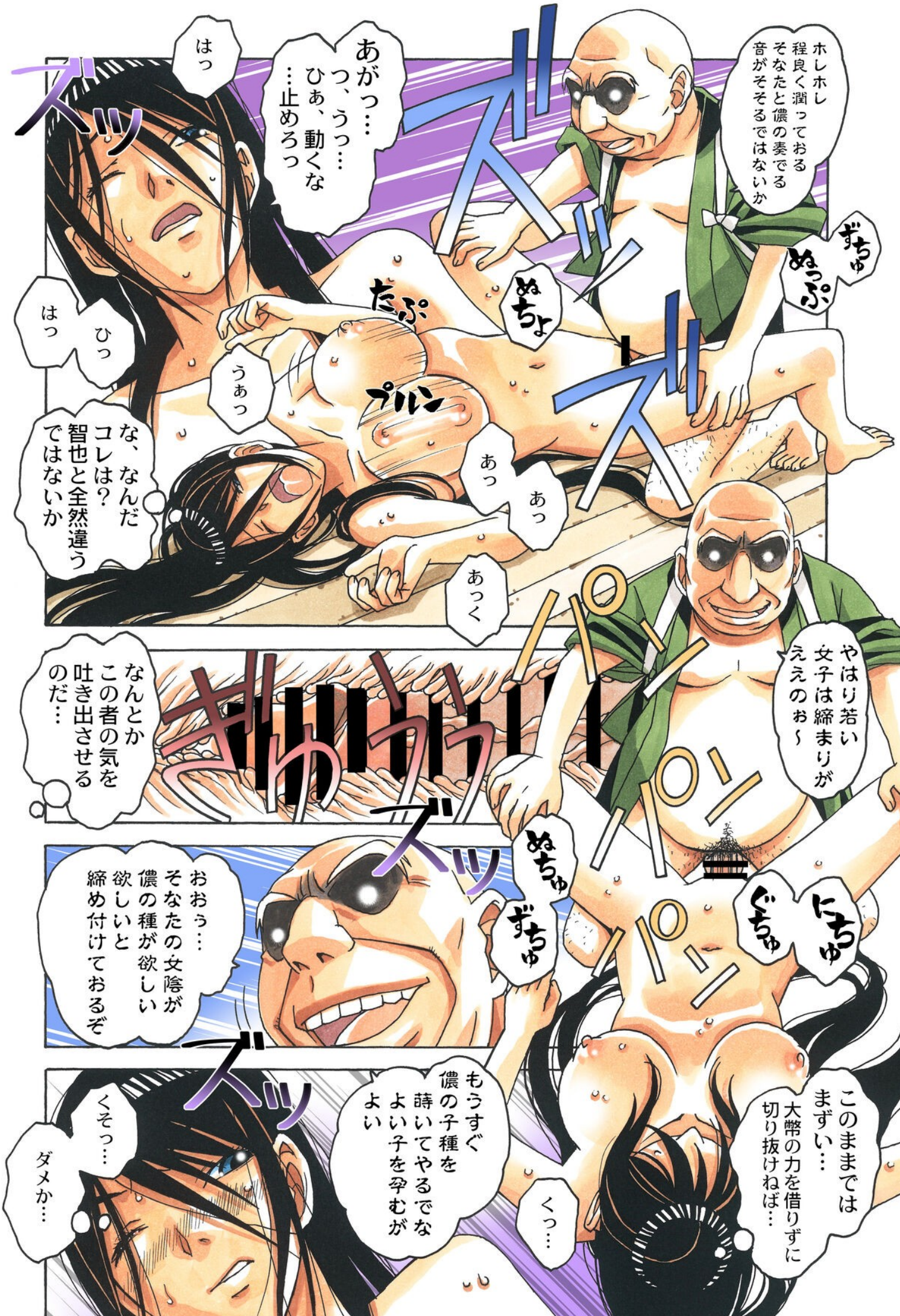
眠っております
ぐっすりと…
しかし、さすがですな
傷ひとつせずに
ご帰還とは…
もう少し手こずって
おれば危ないところ
でしたぞ？
他の者に横取り
されぬかとヒヤヒヤ
しましたわい
それはですな…
ぬう
何の話を
しておるのだ？
ムカッ
あれは朝まで
起きんでしょうな…
…そうか
ならば今夜は
無理か…
ゴシ

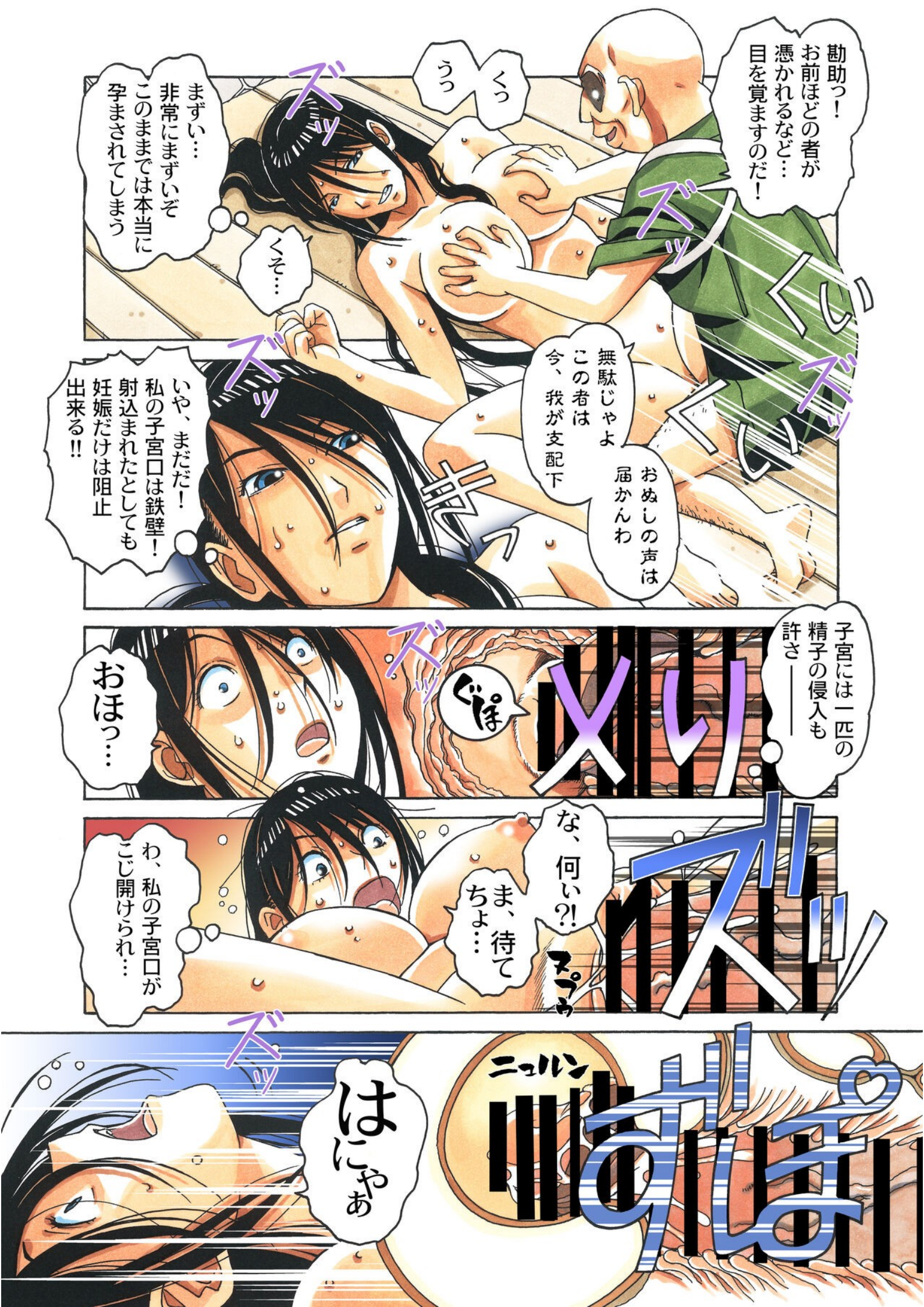
ひや?!
むにゅう
モミ
モニュ
グニュウ
な、何をする?
血迷ったか勘助
離せ!
儂が作った
握り飯は
如何でしたかな?
ぐらり
ガクッ
何つ?!
時が経てば
体が動かなく
なっておった
でしょうな
ひっ…
な、舐める
な!
ジュルルル…
ムニュ
ムニュ
この美しい肌に
傷でもついたら
多少興をが削がれる
でな…
なかなか加減が
難しいのですよ
か、体が
動かん?!
おっと…
気をつけなさい
キサマ何奴?
いや、憑かれたか
勘助!
妖魔め、勘助から
出て行け!
くっ
レロン
ムニュ
ああ、
出ていくさ
お前を孕ませた
後にな

儂の唾液は女子を痺れさせ気持ちええようにさせる効果がある
ベロリ
隅々まで舐め回し気が狂う程の快楽を味合わせてやろう
いつまで正気を保っていられるかな？
くっ…止めろ…
べろん
ムニュ
ぬかったわ大幣さえあれば妖魔など…
くっ…
うう…
あっあ…
はっ
はっ
うっ
あっ
はっ
はぁ
キュパ
じゅる
キュル
キュパ
ぺロリ
甘露、甘露吸った後から蜜が溢れ出てきおるわ
ぢゅるるるう
キュル
キュパ
びくっ
びくん
うわああ…
はぁ
はぁ
ま、まずい体が勝手に疼いてしまう
くっ…き、キサマの思い通りにはならん…


あっ
あっ
あう
ぐちょ
ぬっぷ
ぢゅぽ
まったく
口の減らない
女子よ
しかし体は正直な
ようじゃぞ？
ひあっ
や、止めろ!!
あくっ
あっ
ビクッ
あっ
ひっ
ビクン
うぁあああっ
ぢゅぷ
ぬちょ
ぬちゅ
ねちゃ
ぐちょ
おうーおう
盛大に潮を噴き
よるわ
やしゃあああっ
そろそろ
そなたも辛かろう
これから儂の種を
馳走してやるでな
よい子を孕むの
だぞ？
そなたと儂の子
なれば良い媒体に
なるであろう
ぜっ
ぜい
ぜっ
だ、誰が…妖魔の
子なぞ…は、孕む
ものか…ぜい
ヨロ
なんと気の強い
女子よ
まだ正気を
保っておるわ
まあ、そういう
女子を手懐ける
のも一興よ

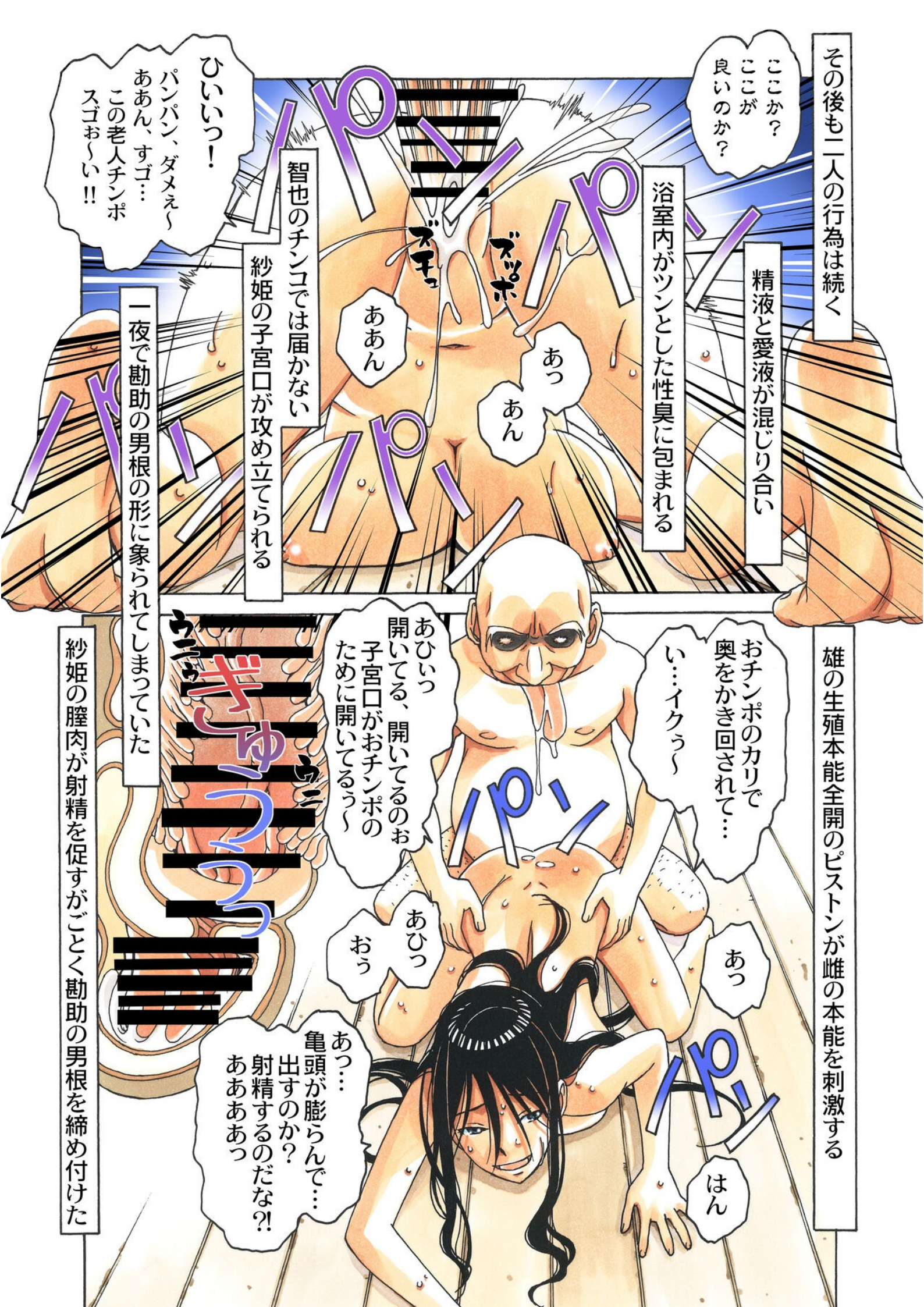

な、な、なんなのだ、その凶悪なモノは?!
老いぼれてはおるが、この者の逸物はなかなかのモノじゃな
これならそなたも楽しめることができよう?
ま、ま…待つのだ
ぐぃ
ぬちゅ
ぴと
や、止めるのだそんなもの入るわけがなかろう?
すぬっ
ガっ!!
ズン
ビクッ
ビクッ
ビクン
うわあああ…


ホレホレ
程良く潤っておる
そなたと儂の奏でる
音がそそるではないか
ずちゅ
ぬっぷ
ぬちょ
たぷ
プルン
あっ
あっく
ズッ
ズッ
はっ
あがっ…
っ、うっ…
ひぁ、動くな
…止めろっ
ひっ
はっ
うぁっ
な、なんだ
コレは？
智也と全然違う
ではないか
パン
パン
やはり若い
女子は締まりが
ええのぉ～
ぬちゅ
ずちゅ
ぐちゅ
にちゅ
ズッ
ズッ
おおぅ…
そなたの女陰が
儂の種が欲しい
欲しいと
締め付けておるぞ
このままでは
まずい…
大幣の力を借りずに
切り抜けねば…
くっ…
もうすぐ
儂の子種を
蒔いてやるでな
よい子を孕むがよい
くそっ…
ダメか…


勘助っ！
お前ほどの者が
憑かれるなど…
目を覚ますのだ！
くっ
うっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
まずい…
非常にまずいぞ
このままでは本当に
孕まされてしまう
くそ…
おぬしの声は
届かんわ
無駄じゃよ
この者は
今、我が支配下
いや、まだだ！
私の子宮口は鉄壁！
射込まれたとしても
妊娠だけは阻止
出来る!!
子宮には一匹の
精子の侵入も
許さ――
ズッ
ぐぽ
メリ
おほっ…
な、何い?!
ま、待て
ちょ…
ヌプッ
メリ
メリ
メリ

トリプル
うわあああっ
どぴゅ
びゅるっ
どぷっ
おうっ
おっおっ
びゅるっ
びゅく
おおう…
おぬしの子袋が
儂の種を譲渡され
喜んでおるわ
あう…
くっ
どぴゅ
ぶりゅ
どぷっ
はっ
はっ
う、嘘だ…
はっ
ぜい
ぜっ
さて
確実に孕ますために
もうひと踏ん張り
するとしよう
何っ？
ま、待て…
時が限られて
いるのでな
付き合ってもらうぞ

ズッポ
ズッズッ
うっ
ひいっ
くぁ
勘助はこんなモノを持っていたのか
反則過ぎる
ま、まずい…
私の身体が喜んでしまっている
突かれる毎に
身体が…
ビクン
ビクッ
んんっ
な、なんだコレは？
智也とは全然違うではないか
は、激し過ぎる
あっ
あうっ
じゅる
ぴちゃ
ちゅぱ
そなたもやっとその気になったかホレ、我の唾液を飲んでもっと乱れるがいい
ペチャ
ピチャ
ダメだ…
分けが分からなくなって…
すまん智也…
私は……
ズッポ
ズチュ
グチュ
キュパ
あっ
あん
ごくっ
ごきゅ
あはん…


その後も二人の行為は続く
ここか？ここが良いのか？
浴室内がツンとした性臭に包まれる
精液と愛液が混じり合い
パン パン
ズッポ
ズチュ
あっ
あん
ああん
智也のチンコでは届かない
紗姫の子宮口が攻め立てられる
ひいいっ！
パンパン、ダメぇ～
ああん、すご…
この老人チンポ
スゴぉ～い!!
雄の生殖本能全開のピストンが雌の本能を刺激する
おチンポのカリで
奥をかき回されて…
い…イクぅ～
あひぃっ
開いてる、開いてるのぉ
子宮口がおチンポの
ために開いてるぅ～
あっ
パン
はん
あひっ
おぅ
あっ…
亀頭が膨らんで…
出すのか？
射精するのだな?!
あああっ
ぎゅうぅぅ
一夜で勘助の男根の形に象られてしまっていた
紗姫の膣肉が射精を促すがごとく勘助の男根を締め付けた

トリビュレ
びゅく
ぴゅっ
あひいいいいっ！
また種汁出てるぅ～
お、溺れる…子宮が種汁で溺れてしまう！
そして子種が注がれる
はっ
はぁ
あっ
ああっ
むにゅ
ホレ、しっかり締め付けんか注いだ種が漏れてしまうではないか
ほっ
はっ
あっ
あっ
ビクン
ぐちゃ
どぴゅ
どくっ
ずちゅ
ぬちゅ
数十年、用を成さなかった己の種をここぞとばかりに撒き散らす
あっ、ああっ！また出たぁ～ひい～…なんで何度も射精してるのにバキバキなの…だ
その激しさに若い雌は老いた雄に翻弄され続けた

あふぅ
この暴れん坊おチンポ凄いっ!!
たぷっ
たぷん
あっ
あっ
あっ
イクっ、イクっいっちゃう!!
種汁来たあっ!!
ダメなのに勝手におチンポに吸い付いてるぅ〜〜!!
スゴイのが来るぅ
イ、イグイグぅ〜!!
ヒクヒクヒク
どぴゅ
どくっ
びゅるっ
あ…何?
ひいっ…
そ、そんな今、射精したばかりではないか
ま、待て…今、イッたばかりなのだ少しは休ませて——
どろり
にゅるぅ
ずっぽ
ずちゅ
ぐちゃ
ぬちゅ

老いた男根が己の精液と紗姫の愛液で濡れそぼり射込んだ精子がダマとなって垂れる

ほっ
ほっ
パン
あっ
あっ
パン
パン
はふっ
ひっ
またイク、イクぅ〜
無理…もう無理い〜!!

この時、紗姫の体内では悲劇が起きていた

遡ること数時間前勘助の男根が紗姫の子宮口をこじ開けた瞬間生殖による自然の摂理からか…驚いた卵巣が卵子を排出してしまったのだ

老いた精子が無垢なる若い卵子目指し子宮内を泳ぐ

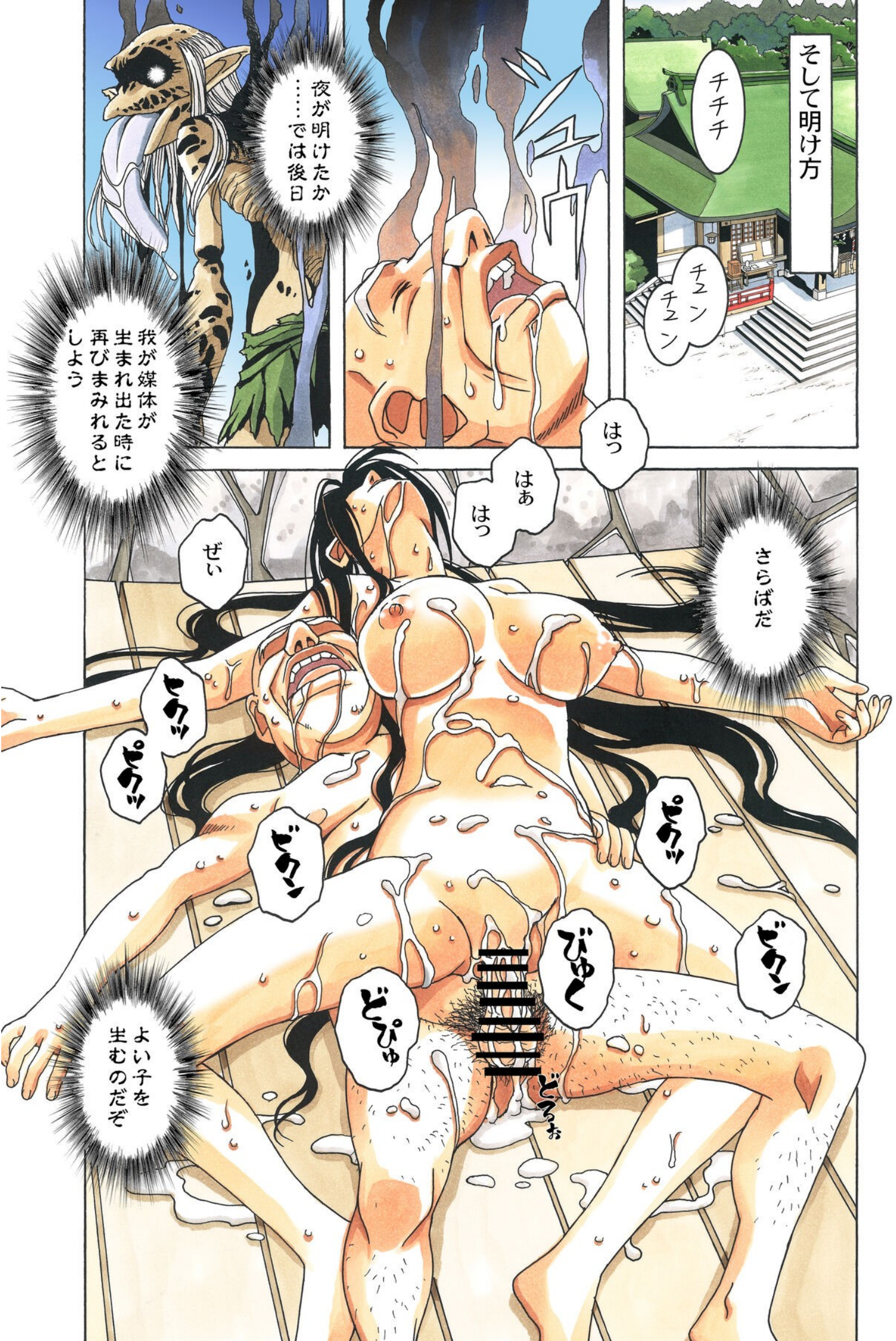
己の遺伝子を残すべく

二度目の射精時には我先にと無数の精子が卵子に群がっていた

そして一匹の幸運な精子が卵膜を破り受精を果たした

八度目の射精時には受精卵が着床しついに妖魔の目的は成されていたのだった

そのことを知らない二人はその後、幾度も身体を重ね合うのだった


そして明け方
チチチ
チュン
チュン
夜が明けたか
……では後日
我が媒体が
生まれ出た時に
再びまみれると
しよう
はっ
はぁ
はっ
ぜい
さらばだ
ビクッ
ビクッ
ビクン
ビクン
びゅく
どぴゅ
どろぉ
よい子を
生むのだぞ

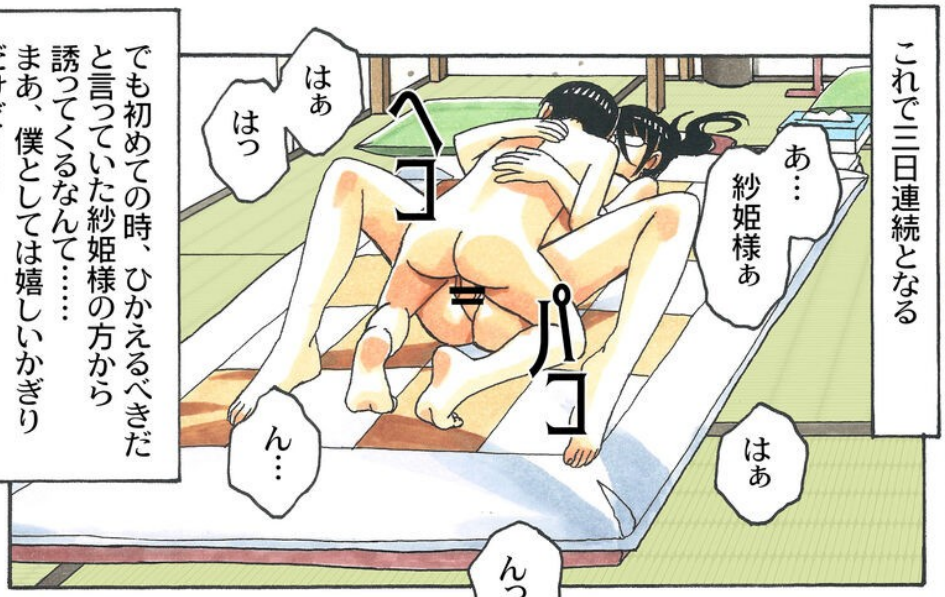
変身ヒロイン 妖魔退封士 紗姫
MAKEOVER HEROINE

第四話　ヒロイン出産？！生まれた子は？

だから僕は決めたんだ
おかわりだ
紗姫様を支えられる存在になろうって…
紗姫様
どうぞ…
うむ
ひと
ビクッ
ポロ
あ…
ボトッ
す、すまん
勘助
いいえ
儂が渡し損ねたばかりにこのような…
いいや
私がしっかり受け取っておれば…
モグ
モグ
ハッ!!
と、と、と、智也
違うのだ
何も含んでなぞおらんぞ?
そ、そうだぞ
おまえも見ていただろう?
茶碗を渡し損ねたのだ
手が触れたのは偶然なのだ
?
二人ともどうしたんだろう?
ここ2、3日様子が変だ
妙に僕に気を遣っているような……

その夜も僕は紗姫様の部屋に誘われた――

これで三日連続となる

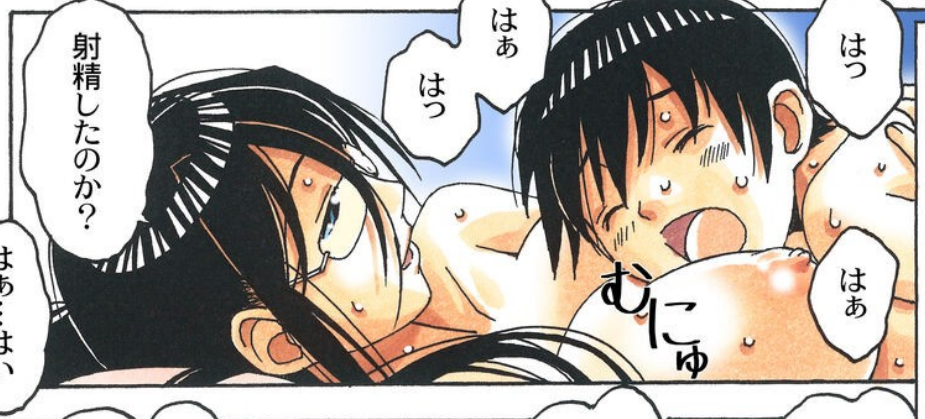


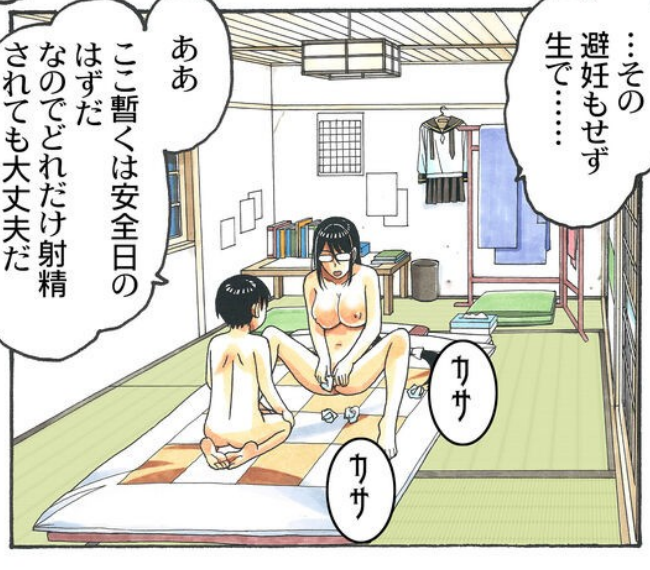
でも初めての時、ひかえるべきだと言っていた紗姫様の方から誘ってくるなんて……
まあ、僕としては嬉しいかぎりだけど……

今も紗姫様の柔らかな肌に包まれながら僕は……

紗姫様はそれを受け止めてくれるなんて幸せなんだろう

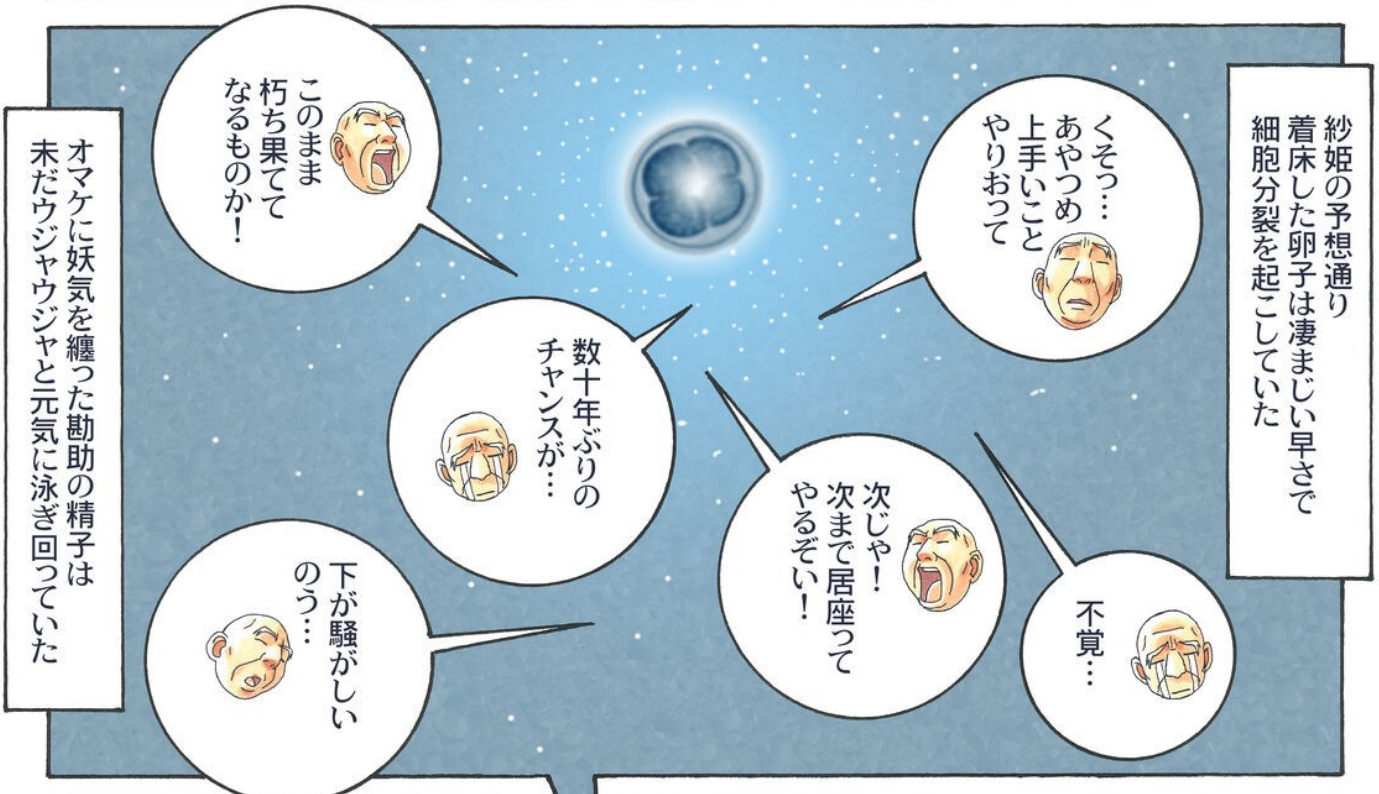
オナニーでは結して味わえない最高の射精を放つ

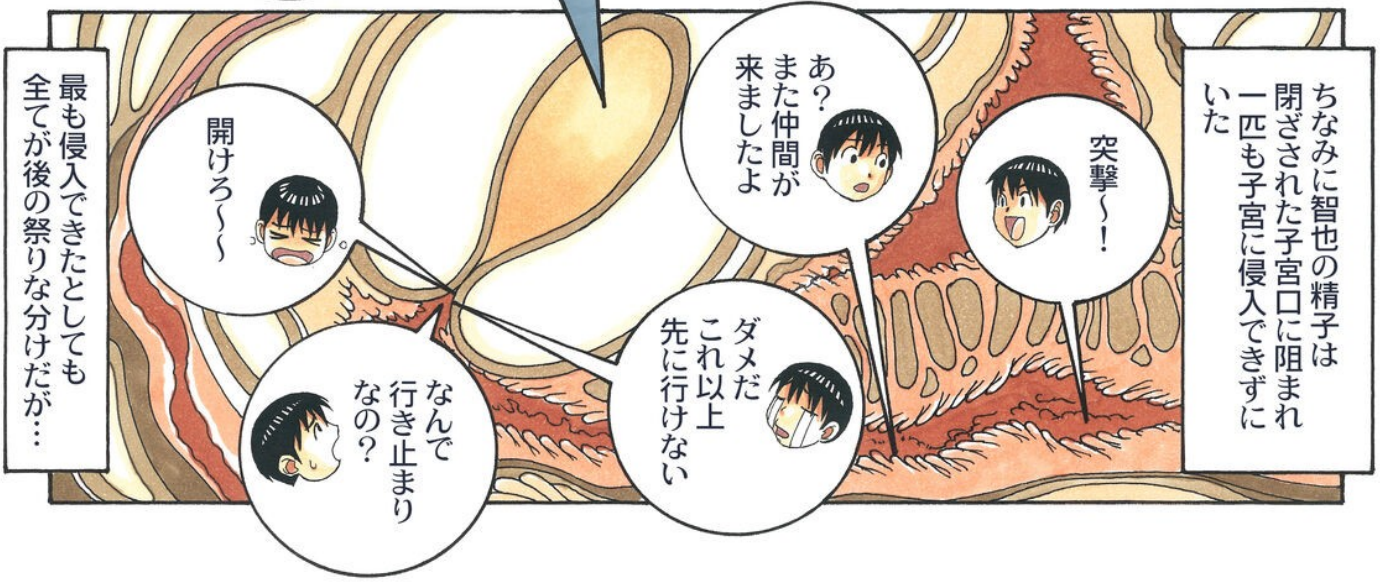




チュッ
あ…
ではな
十二分に鋭気を
やしない身体を
休めるがよい
はい
紗姫様も
おやすみなさい
うむ…
パタン
まずい
まずいぞ
ダラ
ダラ
ダラ
まさか自分の
身体が我が意に
背くとは…
こんな時に鉄壁の子宮口が
仇になるとは思わなかった…
ガク
勘助の老いた精子よりも
智也の若い精子の方が
活きがいいはずなのに
我が子宮口に阻まれるとは…
妖魔の子など
孕んだとおばば様に
知れたら…
それも元の種が勘助だと…
お、恐ろしい…
いや、そもそも
あの後、膣内は
入念に洗い流した…
大丈夫なはずだ
そう簡単に
孕むなど――
うっ…

うっ…
おえっ
ゲホ…
ゲホ
はぁ
はぁ
はぁ
くっ…
ま、まずい…
これは
非常にまずいぞ……


紗姫の予想通り
着床した卵子は凄まじい早さで
細胞分裂を起こしていた
くそっ…
あやつめ
上手いこと
やりおって
数十年ぶりの
チャンスが…
このまま
朽ち果てて
なるものか！
不覚…
次じゃ！
次まで居座って
やるぞい！
下が騒がしい
のう…
オマケに妖気を纏った勘助の精子は
未だウジャウジャと元気に泳ぎ回っていた


ちなみに智也の精子は
閉ざされた子宮口に阻まれ
一匹も子宮に侵入できずにいた
突撃～！
あ？
また仲間が
来ましたよ
ダメだ
これ以上
先に行けない
なんで
行き止まり
なの？
開けろ～～
最も侵入できたとしても
全てが後の祭りな分けだが…

ごちそうさま
うむ
今朝もメシが美味かったぞ、勘助
お粗末さまです…
腹ごしらえも済んだ
では登園するとしよう
行くぞ、智也
さ、紗姫様？そのお腹……
ん？ああ、これか…
勘助の作るメシが美味くてな
どうやら食べ過ぎてしまったようだ
はぁ…
しかし流石にこれは目立つし醜いな……
今後は自重しなければな
しかしその後も紗姫様のお腹は膨らんでいった
境内の階段の上り下りも難儀する程に――
ぜっ
ぜい
さ、紗姫様大丈夫ですか？
ぜい
ふう
こ、これはだな…
最近、お通じが悪くてな
出せば元に戻る
原因が分かっているのだ
医者に行っても意味はなかろう？
だ、大丈夫だ一休みすればこの程度の階段など…
でも…やはりお医者さんに診てもらった方が…
ぜい
ぜえ…
ふっ
はっ
はぁ
ふう
3月3日

紗姫様のお腹が大きくなって
学園では不埒な噂が流れていた
曰く、生徒会長が妊娠している
――と
何を馬鹿な事をと僕は憤慨した
だいたい紗姫様のお腹が大きく
なったのは、ここ数日の出来事…
したがって妊娠なわけが無い
紗姫様の言うとおり
お通じが原因なのだ
…でも普段、完璧な紗姫様が
便秘なんて…
お米が好きすぎるせいじゃ
ないかな？
そういうところが親近感が
あって可愛いらしく思う
いつの間にか寝入った深夜
けたたましく一本の電話が鳴り響いた
ジリリ
ジリリ
はい
はい
かしこまりました
すぐに…
ううん…
お爺ちゃん？
はい…
では後ほど
紗姫様がお呼びじゃ
出かけてくる
じゃあ
僕も！
もう遅い
儂に任せておまえは
休んでおれ
明日も学校であろう？
よいな、先に
寝ておるのじゃぞ？
……

紗姫様
もう一踏ん張りですぞ
くっ…
ううっ
ひっ
ひっ
ふぅ〜
ひっ
ふぅ
おおっ
頭が見えて
きましたぞ！
ここまでくれば
あと少しですぞ！
くっ…
うあ…
はっ
はっ
うわぁ
あああ!!
にゅるん
くっ…
ううっ
あくっ
うう…
ミチ
ミチ
ホ…
ホギャー
はぁ
はぁ
はっ…
そ、そうか
女か…
おおおおっ！
生まれましたぞ!!
玉のような
女子でございます！
ホギャアー

翌朝――

お、お爺ちゃん…
それは何？

見て分からぬか？
これは赤子じゃ
めんこかろう？

スー
スー

それは見れば
分かるよ！
その赤ちゃん
どうした
のって聞いて
るんだよ！

ああ…
昨夜、紗姫様に
呼ばれたであろう？
その帰りに神社の
境内で見つけたのだ

見つけたって…
捨て子?!

何、連れ帰って
きてるのさっ！
警察に連絡
しないと!!

これ、大きな声を
出す出ない
起きてしまう
ではないか

騒々しいぞ！

二人とも朝から
何を騒いでおるのだ

聞いて下さい！
お爺ちゃんが――

あれ？
紗姫様…
お腹が……

ああ、久々に
お通じがきてな
この通り
元通りだ

心配かけて
すまなかったな

いえ…
そんな…

うっ…
ひっく…
ぷ…
ふぎゃあ
ほぎゃあ
ああ…
智也が大きな声を出すから起きてしまったではないか
そうだ、見てください
お爺ちゃんが捨て子を連れて来ちゃったんです！
ホギャ
ホギャ…
ホギャアー
おお
ヨシヨシ
ええ子じゃ
ああ、その事か…
私が勘助に世話を申しつけたのだ
えっ…
紗姫様が？
こういうことはすぐに警察に連絡した方が…
確かに智也の言うことにも一理あるしかしな、警察や役所などに告げたら親は申し出辛くなるのではないか？
親は神社に赤子を置き去ったが捨てた事を悔い改め引き取りに来るかもしれんその時、子が居ないと困ることになる
それにこの世は世知辛い子を捨てたなぞ噂がたてば親は余計に言い出し辛くなる
この神社で拾ったのも何かの縁だ暫くは預かろうと思うこれも人助けよ
…人助け
紗姫様がそうおっしゃるなら…
私が産んだ子なのだ警察などに届けられるわけなかろう？
うむ…
ダラ
ダラ
ダラ
察しろ、智也…いや、察しられても困るが……

今朝は危なかった
智也に知られるわけには
いかぬからな…

…御意

ふむ…

まさかこの年で
赤子に乳を
与える身になろう
とは思わなんだ

んく
んく

んく…

なんだ
もう良いのか？欲しがっていた
ではないか

むーー

先程はあれほど

まったく…
赤子とは勝手な
ものよ
時を気にせず
腹が減れば泣き喚き
満たされれば寝る

トン
トン

赤子とはそういうものです
紗姫様の時もいろいろと
苦労させられましたぞ？

紗姫様
どうぞ…

うむ…

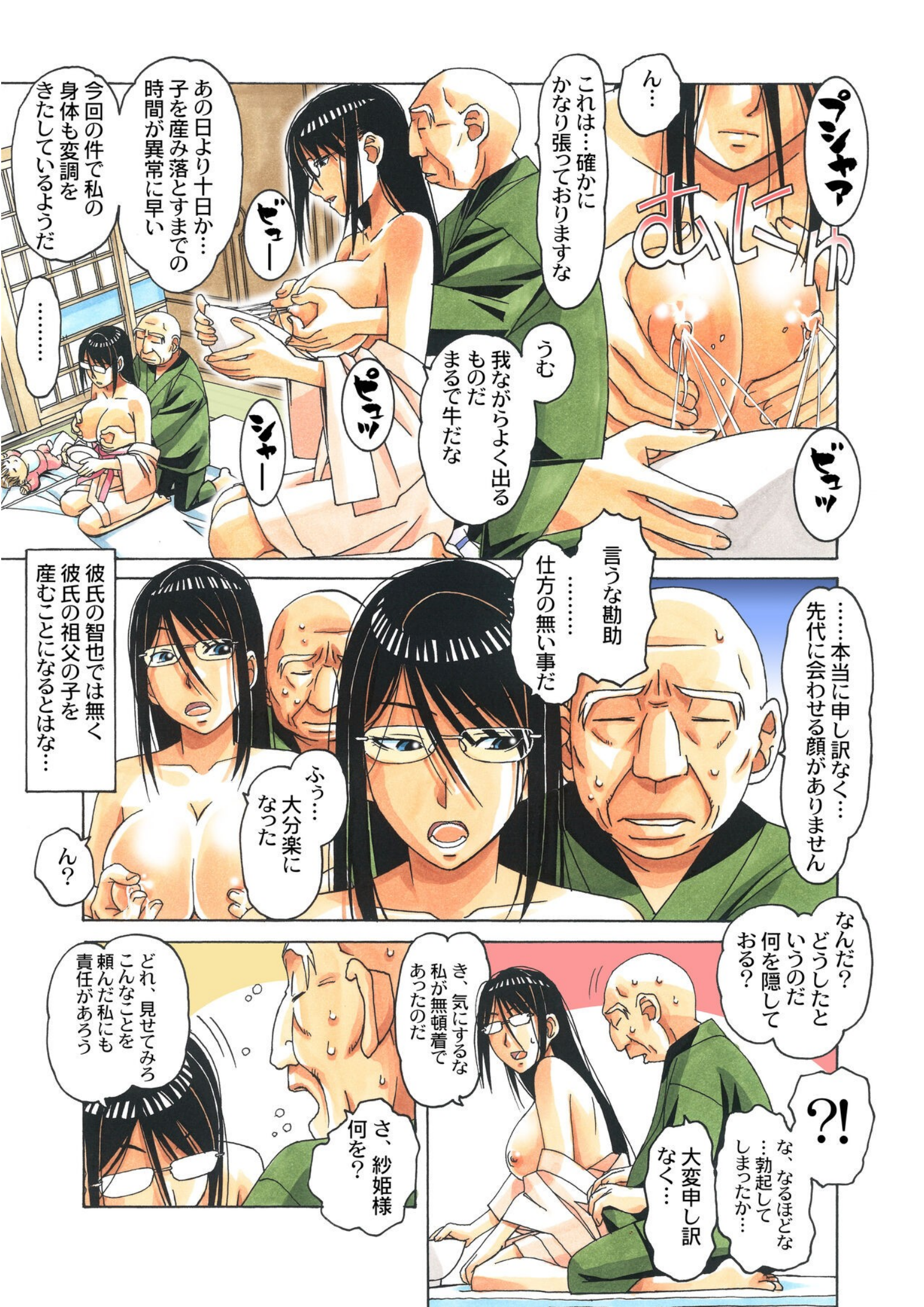
トン
トン

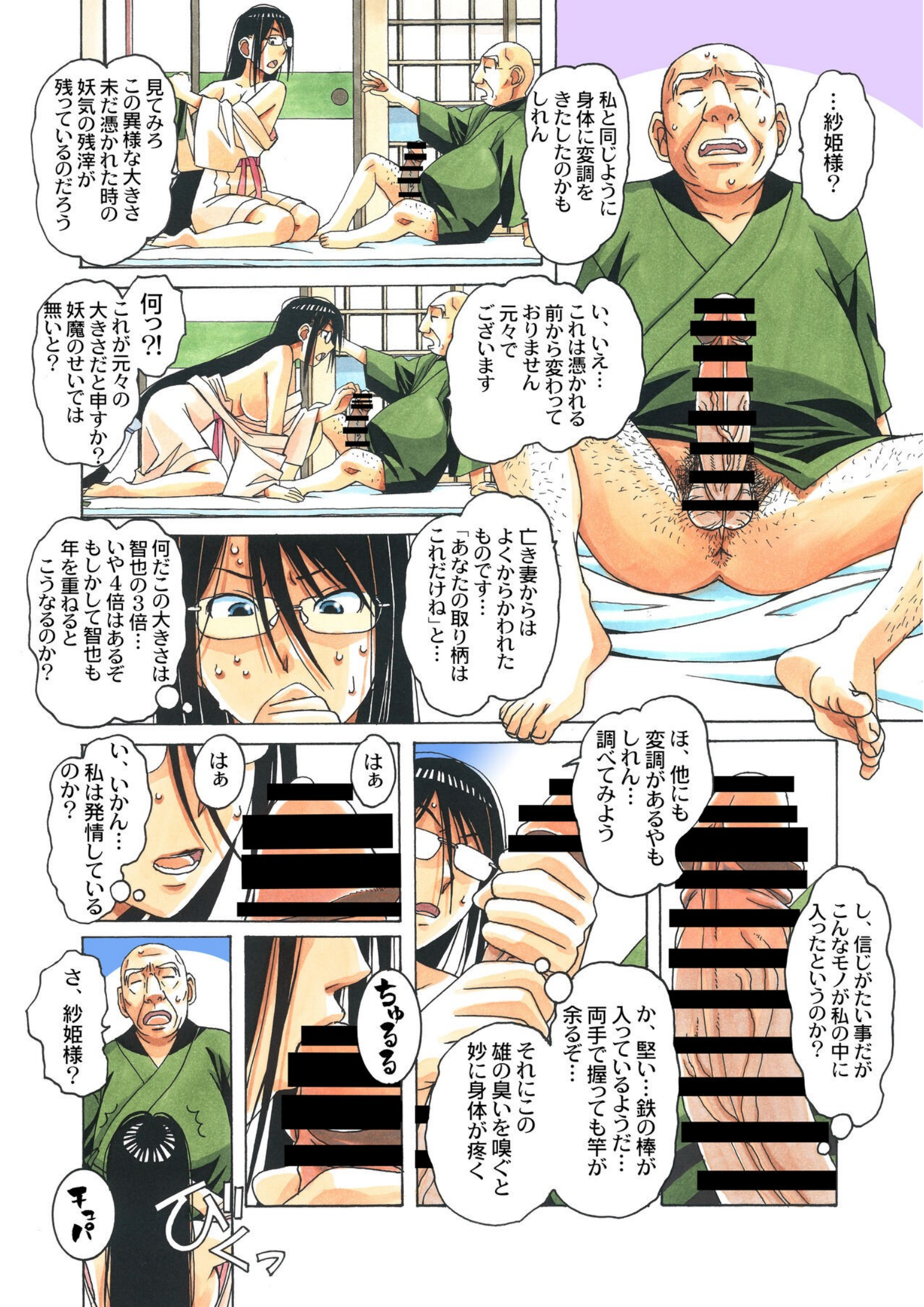
けふっ

スリ

ギャアアアア
コオオ
くうくうくうくう…
約束通り儂の媒体を貰い受けに来たぞ
さあ、大人しくその赤子を――
愚か者め！大幣を持つ私の前にのこのこ現れおって
破邪!!!
キサマなど変身するまでもない！

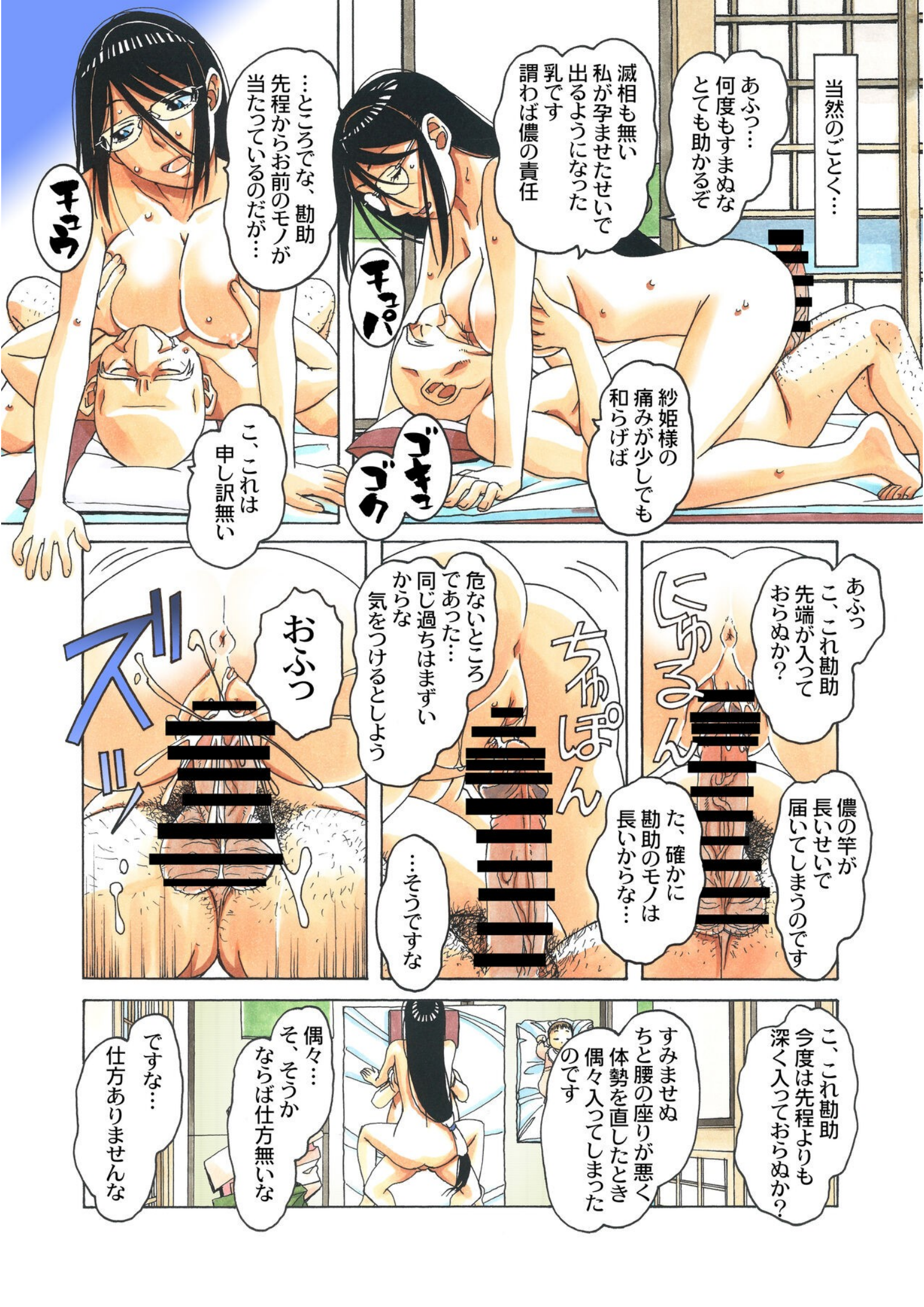
お見事です
紗姫様…
シャッ
うむ
スー
スー
しかし心配です
この子が再び妖魔に
襲われることは
ないのでしょうか?
その心配は無い
はずだ…
この子は半妖だ
他の妖魔の媒体には
成り得ない
スヤ
スー
どの様な力かは
未だ不明だが
この子が人でない力を
有するのは確かだ
力に振り回され
身を滅ぼさねば
良いのだが…
そうならぬよう
しっかりと育てあげ
なければならん
?!
くっ…
い、いや…
案ずるな
乳が張ってな
痛むのだ…
紗姫様
いかがなされ
ましたか?!
イタタタタ…
こ、これは
くるものが
あるな…
痛っ…
…紗姫様
お辛いのであれば
この儂がお手伝い
致しますぞ

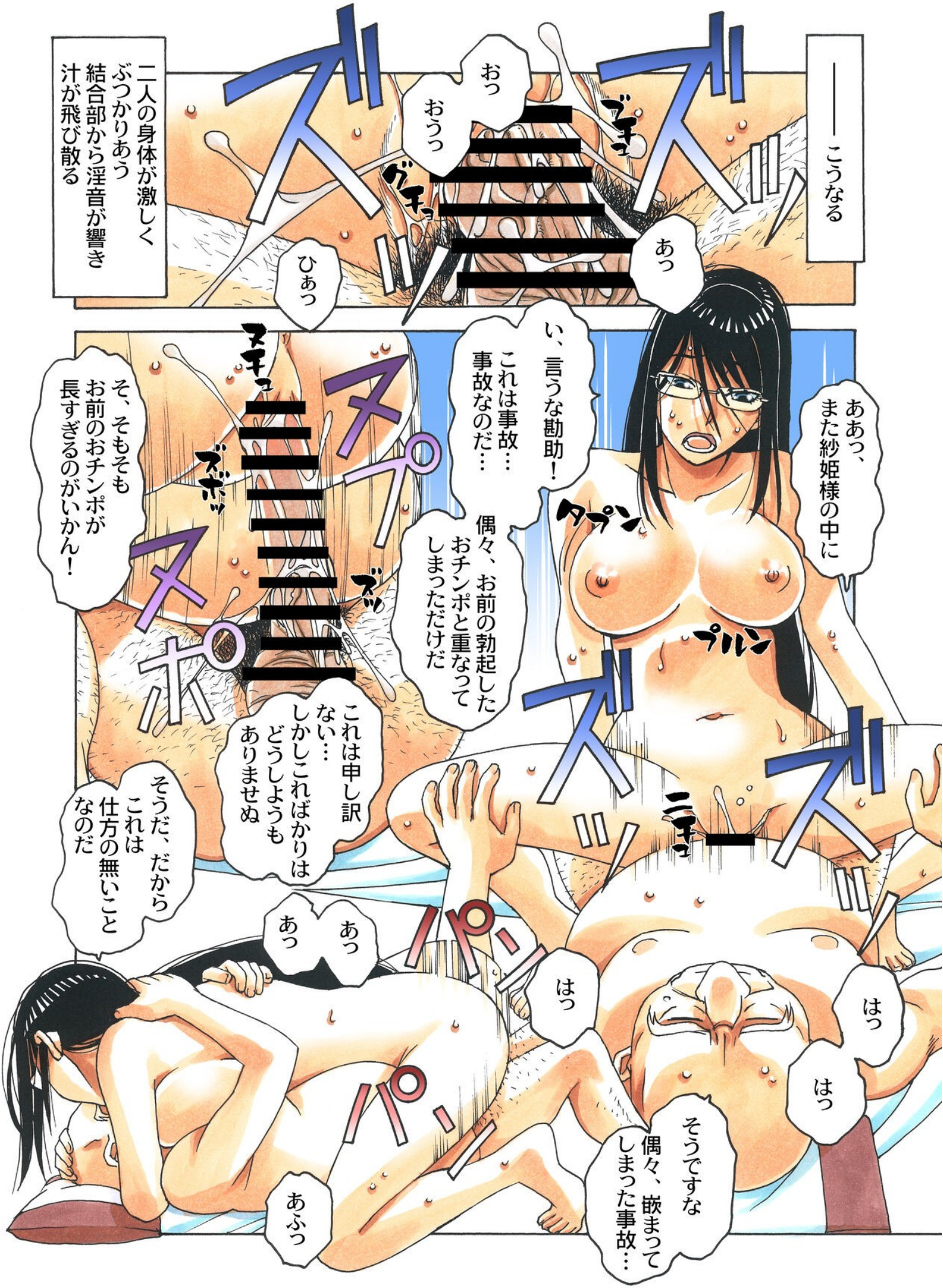

プシャァ
むにゅ
ん…
これは…確かにかなり張っておりますな
ビュー
うむ
我ながらよく出るものだまるで牛だな
ピュッ
シャー
あの日より十日か…子を産み落とすまでの時間が異常に早い
今回の件で私の身体も変調をきたしているようだ
……
ビュッ
……本当に申し訳なく…先代に会わせる顔がありません
言うな勘助
……
仕方の無い事だ
彼氏の智也では無く彼氏の祖父の子を産むことになるとはな…
ふう…大分楽になった
ん？
?!
な、なるほどな…勃起してしまったか…
大変申し訳なく…
なんだ？どうしたというのだ何を隠しておる？
き、気にするな私が無頓着であったのだ
さ、紗姫様何を？
どれ、見せてみろこんなことを頼んだ私にも責任があろう

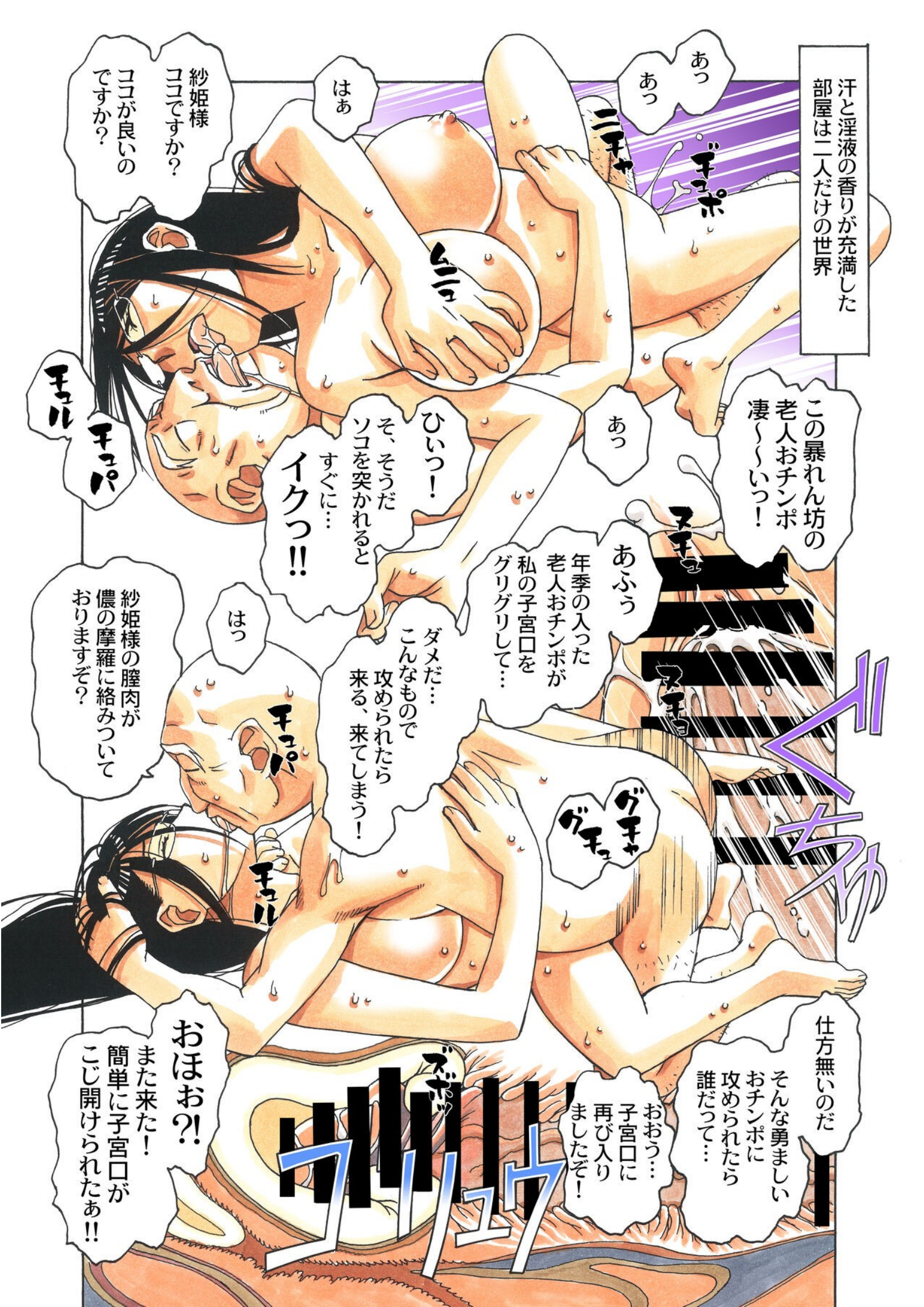

…紗姫様？
私と同じように身体に変調をきたしたのかもしれん
見てみろこの異様な大きさ未だ憑かれた時の妖気の残滓が残っているのだろう
い、いえ…これは憑かれる前から変わっておりません元々でございます
何っ?!これが元々の大きさだと申すか?妖魔のせいでは無いと?
亡き妻からはよくからかわれたものです…「あなたの取り柄はこれだけね」と…
何だこの大きさは智也の3倍…いや4倍はあるぞもしかして智也も年を重ねるとこうなるのか?
し、信じがたい事だがこんなモノが私の中に入ったというのか?
ほ、他にも変調があるやもしれん…調べてみよう
か、堅い…鉄の棒が入っているようだ…両手で握っても竿が余るぞ…
それにこの雄の臭いを嗅ぐと妙に身体が疼く
はぁ
はぁ
い、いかん…私は発情しているのか?
ちゅるる
さ、紗姫様?
ヒクヒク
チュパ

ハッ…
し、しまったぁ！
思わず咥えて
しまった…
なんとはしたない
ことを…
紗姫様
何もそこまで
することは…
ち、違うぞ勘助
これはとても
重要な事なのだ
未だ妖魔は謎に
包まれている
見かけに問題無く
とも体内での変調が
あるやもしれん
ソレには体液が一番
分かりやすい…
なので勘助は
心置きなく射精
するがよい
…はぁ
そうは申しましても
これ以上の不義理は
大恩ある天野家に
対し申し訳がたたん
ううっ…
不可抗力とはいえ
儂の種で紗姫様を
孕ませてしまうとは
二度とこのような過ちは…
なんと太くて長い
のだ…
これで突かれて私は
訳が分からなく
なってしまったのだ
ああ、それにしても
あの幼かった紗姫様が
こんなにも美しくご成長
なさるとは…
儂がもう少し若ければ…
まだまだ若い者に負けん
ものを…
老い先短い
我が身…
最後に一花を
咲かせ……
もし…もしも
再び迎え入れた
ならば
あの時のような
絶頂を得られ…
い、いかん！
勘助は智也の祖父ぞ
これ以上智也を裏切る
行為は出来ぬ！
…しかし勘助のモノを
含んでいると身体が
疼いてしまう
はっ！
い、いかん！
儂は何と
不埒なことを

どうしたのだ？
遠慮無く射精するがいい
ジュル
なんと巧みな舌使い
いつの間にこのような技を？
チュパ
このままではいかん
紗姫様の口内を汚してしまう
なんとか気をまぎらわせねば…
うっ…
チュポ
さ、紗姫様
また乳が出てますぞ
しかし本当にそれでよいのか？
もしかしてまた乳が張り出したのではないですかな？
ああ、そうだなまた張ってきたようだ
よろしければまた儂が絞り出しましょう
それは有り難いが乳を搾り出した器はすでにいっぱいだぞ？
そ、それでしたら儂が紗姫様の乳から直接飲むというのはいかがでしょうな？
もう二度とこのような幸運は無いかもしれん
何っ？
勘助が私の乳を直接含むと申すのか？
ならばここは一夜限りの事と割り切って…
…ああ、お許し下さい
明日になれば勘助は元に戻りますゆえ
ゴクっ…
…そ、それは確かに合理的ではある…が

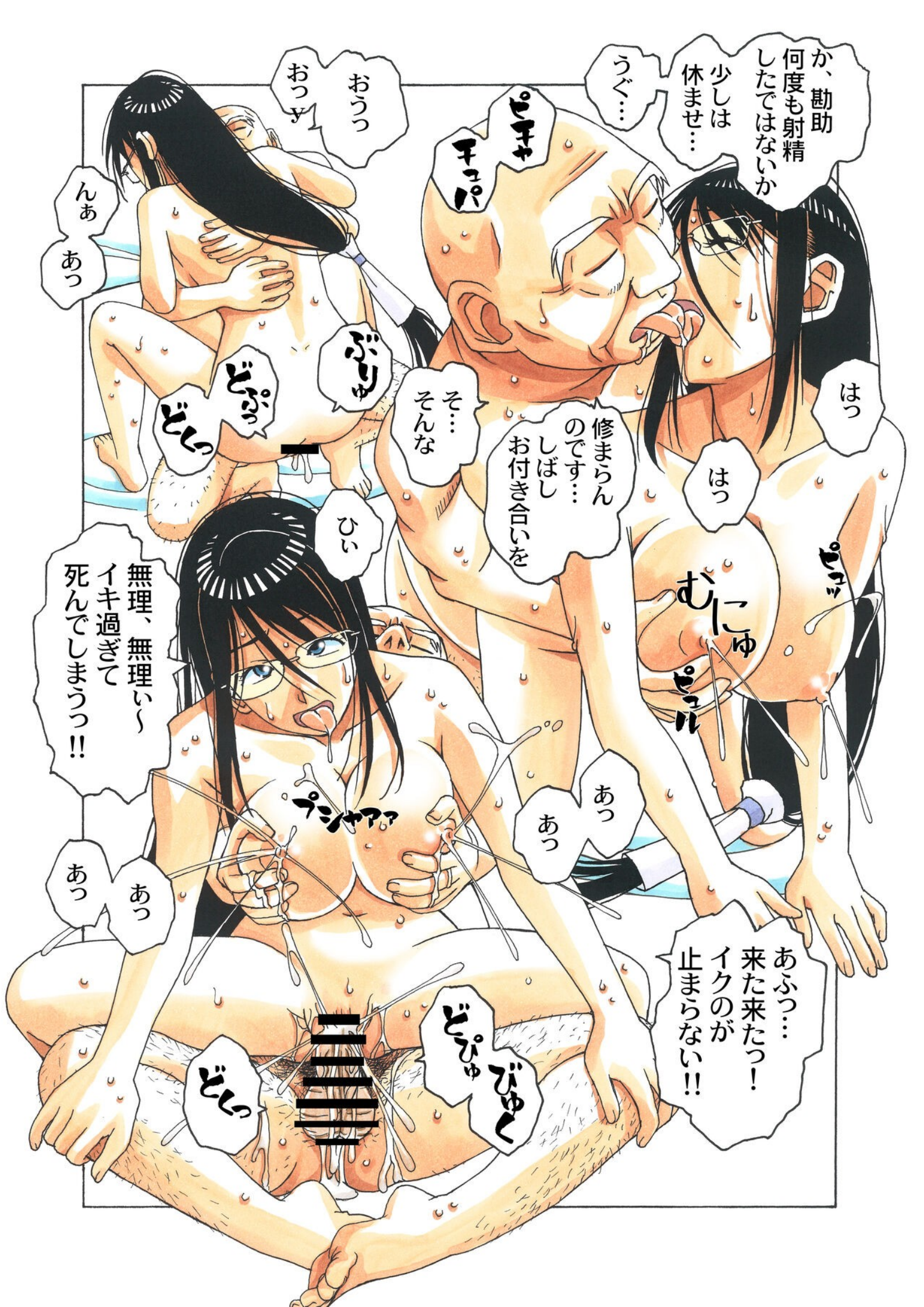

当然のごとく…
あふっ…
何度もすまぬな
とても助かるぞ
滅相も無い
私が孕ませたせいで
出るようになった
乳です
謂わば儂の責任
チュパ
紗姫様の
痛みが少しでも
和らげば
ゴキュゴク
…ところでな、勘助
先程からお前のモノが
当たっているのだが…
チュウ
こ、これは
申し訳無い
あふっ
こ、これ勘助
先端が入って
おらぬか？
にゅるん
儂の竿が
長いせいで
届いてしまうのです
た、確かに
勘助のモノは
長いからな…
ちゅぽん
…そうですな
危ないところ
であった…
同じ過ちはまずい
からな
気をつけるとしよう
おふっ
ズリ
こ、これ勘助
今度は先程よりも
深く入っておらぬか？
すみませぬ
ちと腰の座りが悪く
体勢を直したとき
偶々入ってしまった
のです
偶々…
そ、そうか
ならば仕方無いな
ですな…
仕方ありませんな

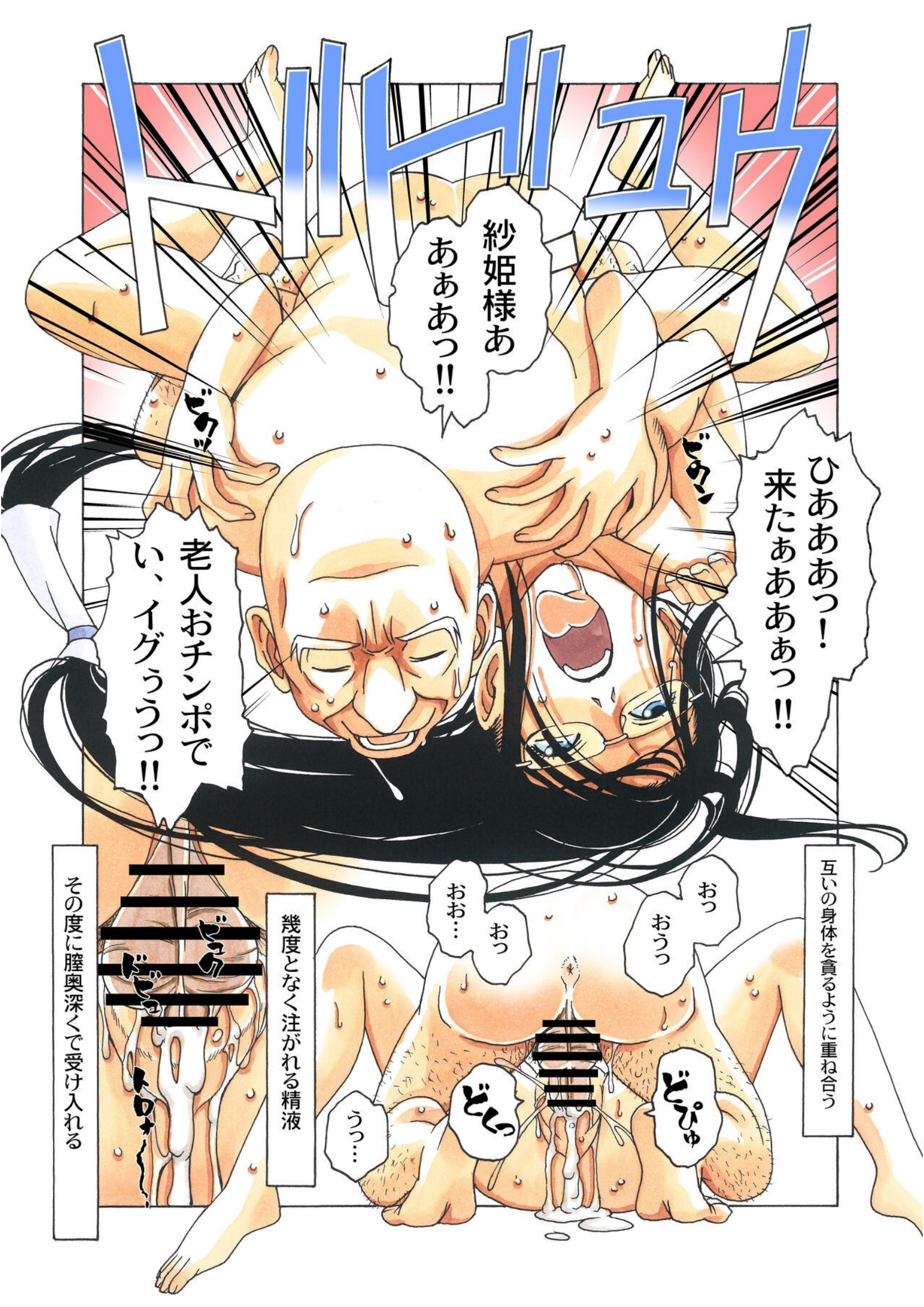

――こうなる
二人の身体が激しく
ぶつかりあう
結合部から淫音が響き
汁が飛び散る
ズン
ズン
ズン

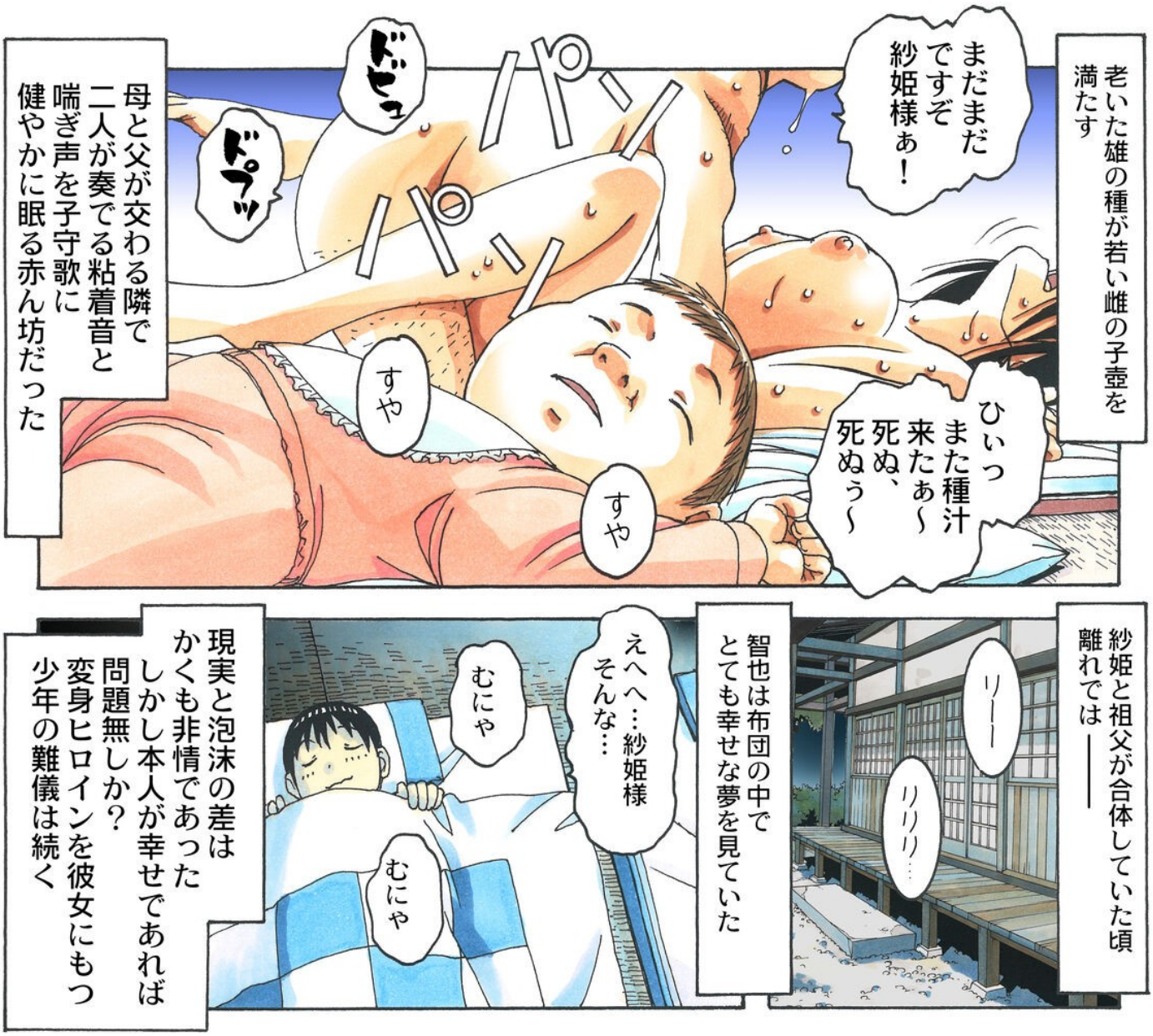

汗と淫液の香りが充満した部屋は二人だけの世界
あっ
あっ
ニチャ
ヌチョ
ムニュ
はぁ
紗姫様ココですか？ココが良いのですか？
キュル
キュパ
この暴れん坊の老人おチンポ凄～～いっ！
あっ
ひいっ！そ、そうだソコを突かれるとすぐに…イクっ!!
あふぅ
年季の入った老人おチンポが私の子宮口をグリグリして…
ヌチョ
ヌチョ
ダメだ…こんなもので攻められたら来る、来てしまう！
はっ
紗姫様の膣肉が儂の摩羅に絡みついておりますぞ？
グチャグチュ
キュパ
キュル
仕方無いのだそんな勇ましいおチンポに攻められたら誰だって…
おおう…子宮口に再び入りましたぞ！
ズボッ
ウリュウ
おほお?!また来た！簡単に子宮口がこじ開けられたぁ!!

やはり
このおチンポ
スゴイっ！
あっ
あっ
紗姫様のも
最高ですぞ！
儂の摩羅を
締め付けて…
射精(だす)のか？
射精のだな？
儂の種が
欲しいのですか？
出産したと
いうのに
この絞まり具合
すぐに吐精して
しまいそうですぞ
クイッ
クイッ
ズッ
ヌプ
ヌキュ
ズッ
あっあっ
あくっ
はっ
はっ
ピチャ
チュパ
しかし…
それでは
また
儂の子を孕むやも
しれませんぞ？
ギュウ
ズッ
そ、それは
ダメだ
智也に悪い…
しかし体が…
おおう…
そのように体を
押しつけては…
イクイクイク
イクイクぅ～!!
おうっ
おおうっ
ドピッ
ドピュッ
ドクン
ドク

うおおおおっ!!
まだまだですぞ
儂の摩羅はいかがですかな?まだまだ若い者になど負けませぬぞ!
うぐっ
あうっ、深い極長おチンポが奥まで届いて…イクっ!
あっ
紗姫様ぁあああっ!
あっ
あぐおっ…
ま、待て勘助激し過ぎ…
今宵だけでございます明ければ再び元に戻りますゆえ…
あっ
あっ
イクイクぅ~!!
射精しますぞお受け取りを!
ひあっ熱いのが膣で…
あっんんっ
ギュル
チュパ
カポ
カポ
ヌチュ
グチュ
ズッポ
ズボッ
ズキュ
ズル
トプッ


か、勘助
何度も射精
したではないか
少しは
休ませ…
うぐ…
ピキャ
キュパ
おうっ
おっ
んぁ
あっ
ぶりゅ
どぷっ
どくっ
そ…
そんな
修まらん
のです…
しばし
お付き合いを
ひぃ
はっ
はっ
ピュッ
むにゅ
ピュル
あっ
あっ
無理、無理い～
イキ過ぎて
死んでしまうっ!!
プシャアァ
あっ
あっ
あふっ…
来た来たっ!
イクのが
止まらない!!
どぴゅ
びゅく
どくっ


トリコユカ
紗姫様あぁあっ!!
ビクッ!!
ひあああっ!来たぁあああっ!!
ビクン
老人おチンポでい、イグぅうっ!!
互いの身体を貪るように重ね合う
おっ
おうっ
おお…
おっ
どぴゅ
どくっ
うっ…
幾度となく注がれる精液
その度に膣奥深くで受け入れる



★本誌は有料作品です。
内容は成人向けであり18歳未満の購入・購読・閲覧を禁じます。
★本作品はフィクションです。
作中に登場する人物・団体名・地名・事件・文化・風習・史実・病等は実在するものとは一切関係ありません。
キャラクターの容姿から想像する性別・年齢等も、全てが架空のものです。
また内容において犯罪行為等を示唆するものではありません。
★本誌は著作憲法上の保護を受けており発行人の許可無く無断複製・複写・転載・二次使用・ファイル共有・投稿サイトへの無断投稿、及びそのファイルのダウンロードする行為を禁じます。
転売・レンタル・貸与行為も同様に禁じます。
★感想や要望など聞かせて頂けると嬉しいです。
【otona@do-wa.net】までお願いします。
イベント参加や販売物のお知らせをブログにて告知しております。

http://otonanodowa.blog79.fc2.com/

★当サークル発行のバックナンバーは[とらのあな]及び[DMM]にて発売中です。
そちらをご利用下さい。

Warning!!
This book is protected under copyright law.
This is the products which OTONANOGU-WA sells.
Only a buyer can read.
I forbid it to upload it without my permission.
It is strictly prohibited unauthorized copying.

変身ヒロイン MAKEOVER HEROINE 妖魔退封士紗姫

妖魔退封士サキ見参！！①

OTONANO GU-WA

初版発行日	2020年　9月　30日
編集・発行	大人の寓話
印　刷　所	株式会社 JC2

山田太郎（仮名）

遊's

© 山田太郎（仮名）・遊図／大人の寓話

■登場人物■

■天野　紗姫　　あまの　さき　　17歳　♀　170㎝　B:99(H)　W:56　H:88

本編のメインヒロイン。三途ノ河神社の二級神職。好物は米。
三途ノ河学園高等部に在籍。生徒会長。典型的な優等生タイプ。
成績は優秀だが運動(体育)と家庭科は苦手。
実技はまるっきりダメだが筆記は優秀な為、成績は相殺され通知表は3。
Hcupのオッパイが揺れまくり男の目を釘付けにする。
黒髪ロングで眼鏡越しにキリリとした射貫くような眼差しが特徴。
第一話で智也の一途な思いを受け入れ恋人同士となる。
恋人となったからには智也と一生を添い遂げる覚悟をもつ昔気質の気質。
しかし・・・・・
性格からSに見えるが実際はドMである。
許容量を超えた快感を与えられると溺れてしまう一面も。
ちなみに智也とのSEXでは一度も絶頂を与えられた事が無い。
智也が卒業するまでは子作り禁止と勝手に決めている。
なのに他の男には中だしされまくり智也以外の赤子を孕み出産してしまう。
(妖魔の精気が通常よりも早い成長を促すため。平均10日で出産する)
　ちなみに生んだ子は全て女子。これは天野家代々女子しか生まれない所以)
天野家一子相伝を伝授され、妖魔退封士として町の平和を守っている。
「大幣」(おおぬさ)で変身(地域限定、ご当地ヒロイン)
変身後は黒髪が白髪に変化し全ての能力が10倍になる。(感度も十倍)
8つの特殊能力がある。※八針からきている。

■金井　智也　　かない　ともや　　1×歳　♂　152㎝(勃起サイズ 6㎝)

三途ノ河中等部在籍。実年齢よりも幼く見える。純真で気弱。
両親が亡くなり祖父に引き取られ、天野家の離れに居候。
本作の最初の妖魔憑依者。紗姫への思いにつけ込まれ鬼火に憑依されてしまう。
短小・包茎・早漏(平常時4㎝、勃起時6㎝)三擦り半で射精してしまう。
憑依解放後、憧れの紗姫の告白し彼氏となる。
本作一の不遇者。恋人である紗姫が他人に寝取られまくられる。
でも、そのことに本人は気づかず自分は世界一の幸せ者だと思っている。
裁縫が趣味。後の紗姫が着るコスチュームは智也のお手製。(何の力も無い)
好物はホットミルク。

紗姫のち○ぽ表現:少年ち○ぽ
智也自身には決して言わないが蔑んだ場合の表現:軟弱・親指・祖・お子様

■金井　勘助　　かない　かんすけ　　68歳　♂　158㎝(勃起サイズ カリ高極長24㎝)

智也の祖父。天野家に仕える使用人。智也を引き取り同居中。
第三話にてあかなめに憑依されてしまい紗姫を犯す。玉藻の父親。
赤ん坊をあやす勘助に驚く智也。この赤子は拾ってきたと誤魔化しとおす。
漬物作りが趣味。

紗姫のち○ぽ表現:暴れん坊・老人ち○ぽ

大人の寓話 既刊作品 Previously published works by OTONANOGU-WA

■ 菜々 朔望月

幼馴染み寝取り・寝取られモノ
菜々シリーズ【朔】【三日月】【弦月】の三作を纏めた作品。
書籍版とフルカラー版の二種類を販売中！
書籍版はモノクロ168PでTABOOシリーズの【梓】【葵】を同時収録。
フルカラー版の収録は菜々のみとなり108P

■ AKANE茜総集編

おば×ショタ作品。
人妻茜が少年達と色々いたすオムニバス作。
＜注＞比較的少年は年齢低め傾向。
茜シリーズ7作の纏め本。
書籍版とフルカラー版の二種類を販売中！
書籍版はモノクロ181Pでロリ作品
【サンタからの贈り物】も同時集録！
フルカラー版は茜のみとなり164P。

■ 侵蝕 EROSION

女教師・母寝取られ作品。
母親がクラスメイトの少年に寝取られるお話。
侵蝕シリーズ7作の纏め本。
あまりにもネット上での違法投稿が多かったため、続きを描く気がうせ現在、停滞中…
モノクロ168P／書籍版は既に完売。
ダウンロード版のみの販売となります。

■ 家族遊戯 ①&②

兄×妹、母×息子等、近親相姦や大切な家族が寝取られる等、家族を題材とした作品集。
家族遊戯①はフルカラー版と書籍版の二種類が販売中！！
書籍版モノクロ／184P
フルカラー／123P

家族遊戯②は書籍版モノクロのみ販売中！
ダウンロード版モノクロ150P

■ ORIGINAL 1&2SET

過去の遺物。
大人の童話時代に描いた単話のオムニバス作品集。
寝取られ／ヒロイック／近親相姦／ロリ／催眠／ダーク等々、統一感は皆無www
15作品収録で総ページ数は326P

■ 雫の花、冠の姫

巨乳ロリ作品。
巨乳少女井森ゆりが親友のお義兄さんといろいろいたしてしまうお話です。
乳に拘っていた作品。揺れていますw
モノクロ180P

■ TABOO

TABOOシリーズを一冊に纏めた作品集。
元々は纏め本を出すときにページ数が足りなかった時用にページ合わせの為に描いていた作品。そのため、他の纏め本に点在していたものをどうせならと一冊に纏めてみました。
収録作品は【梓】【葵】【瞳 前編】【瞳 後編】【香】の5作品を収録。
フルカラー155P

■ 那落迦

義父と息子の嫁をメインとしたNTR作品。
第一話と二話を同時収録。
諸事情により作品自体が未完。
フルカラー68P

★新作旧作に関わらず、大人の童話及び大人の寓話の作品を投稿サイトへアップロードする等の行為はご遠慮下さい。
作者がやる気を無くし、続きを描かなくなる可能性があります。(前科有り)

Please refrain from acts such as uploading the work of our circle to the posting site regardless of the old work of the new work.
The author may lose motivation and stop the sequel. (With criminal record)

DEMON RETIRED PERSON TEANSFORMATION HEROINE SAKI

八針に取り裂きて魔を切り裂く!!

OTONANO GU-WA